

第4章 プロジェクトの評価

4-1 事業実施のための前提条件

本計画の事業実施にあたっては、「カ」国側による以下の負担事項が確実に実行されること前提条件となる。

- ・ 「カ」国政府が、商業者の一時移転手続、環境影響評価手続、建設許可取得、運営維持管理体制の立ち上げ、免税手続等、「3-3 相手国側分担事業の概要」及び協議議事録に示された負担事項についてそれぞれ適切な時期までに確実に実行すること。
- ・ 計画サイトにおける治安と安全が確保されていること。
- ・ 既存水揚場・市場の利用者、近隣住民等の関係者が引き続き計画に反対しないこと

4-2 プロジェクト全体計画達成のために必要な相手方投入(負担)事項

本計画の効果を発現・持続するための「カ」国側が取り組むべき事項は以下のとおりである。

- ・ 運営維持管理体制について法的、財政的な枠組みを明確にし、適切な時期に運営委員会の設立及び人員の雇用を行うこと。
- ・ 運営委員会が、新施設設の規約類の作成に積極的に取り組むこと。
- ・ 運営開始前及び運営開始直後においては、「カ」国側により必要な予算措置を行うこと。
- ・ 収入が継続して不足し、累積赤字が積み上がった場合は「カ」国政府が責任をもって対処すること。
- ・ 施設、機材の設備の保守・更新のための維持管理費用の資金貯蓄・予算措置を適切に行い、分離した独立口座で資金を適切に管理し、財務状況を監査により適切に監視する。
- ・ 利用者に利用規則を周知させ、施設施設を正しく使用し、衛生状態を良好に保持すること。
- ・ アクセス道路及び排水溝が CUD の下、住民により正しく日常管理がされること。

4-3 外部条件

プロジェクトの効果を発現、持続するための外部条件は、以下のとおりである。

- ・ 既存市場・水揚場の利用者が、新施設設の運用開始までの期間、活動を継続し、完工後は速やかに施設内に移動すること。
- ・ 大統領緊急案件の計画道路が「カ」国側により計画通りに整備されること。
- ・ ユプウェ近郊の漁民キャンプでの漁業活動が引き続き、ユプウェへの水揚げが継

続されること。

4-4 プロジェクトの評価

4-4-1 妥当性

本計画の実施により、既存ユプウェ水揚場に水産物を水揚げする漁民、人や物資を運搬するトランスポーター、既存市場やその周辺で活動する鮮魚仲買・小売人／生鮮小売人、燻製魚加工・仲買・小売人、商店主などに対し、継続して活動するための衛生的な場が提供される結果、生産システムの近代化や水揚げ後の漁獲物の品質保持、安全な食糧の持続的な提供などを目標とする「カ」国政府の水産分野の開発計画に寄与すると期待される。従って本プロジェクトを我が国の無償資金協力により実施する妥当性は高いと判断される。

ユプウェ水揚場・魚市場には、ユプウェ周辺の漁民キャンプからの水産物が集まると共に、漁民キャンプへ向けて物資が輸送されており、本計画の直接裨益人口は、ユプウェ及び周辺の漁民キャンプで漁業活動に従事する漁業従事者約 36 千人となる。

4-4-2 有効性

本プロジェクトの有効性については以下の効果が見込まれるため、十分高いと判断される。

4-4-2-1 定量的効果

(9) 水産物の品質劣化の減少

指標名	基準値 (2015年実績値)	目標値(2022年) (事業完成3年後)
屋根下で直射日光や雨の影響なしに鮮魚販売を行える店舗数	仲買店 0 店 小売店 0 店	仲買店 75 店 小売店 70 店

露天で直射日光下で鮮魚販売を行っているため、魚体温度が上昇し、鮮度劣化が急速に進んでいる。現地調査時の鮮魚取り扱い販売店数は仲買店数 75、小売店数 70、全店舗が露天であり、直射日光下で鮮魚販売を行っていた。新設市場の屋根で直射日光を遮り、雨水による魚体汚染を防ぐことにより、品質劣化速度の減衰ができる。事業実施により、75 仲買店、70 小売店は新設市場施設に収容され、既存鮮魚販売店で露店販売する店舗はなくなる。新設市場の完成を契機として新規参入が予想される鮮魚販売店については、現況では仲買店の鮮魚販売が終了した後に鮮魚小売店が開店し、時間差により路上の限られた営業スペースを有効に利用する営業形態がとられており、新設市場においても同様に時間差により営業スペースを有効利用する

管理がなされることにより、計画施設内に収容できると考えられる。

(10) 運搬船の作業の効率性、安全性の向上

指標名	基準値 (2015年実績値)	目標値(2022年) (事業完成3年後)
大型木造運搬船荷役作業時間 (分)	積卸時間：120分 積載時間：120分	積卸時間：60分 積載時間：60分

運搬船による漁民キャンプからの貨物は漁獲物（燻製品及び鮮魚）が主である。燻製品は一梱包が大きく、重量が重い。鮮魚は冷蔵庫等を利用した保冷ケースに氷を入れて運搬されてくる。大型木造運搬船の荷下ろし作業は、一個当たりの荷物が大きく、重量物も運ぶことから、人力による荷役に2時間程度掛かっている。出港時にも同じく、漁民キャンプ向けの飲料や農産物などの食糧品、雑貨、家電、生活物資など、あらゆるものを運ぶ為、乗客待ち、荷物の積み込みには長時間を要している。長時間待機する大型運搬船は、時間の経過と共に潮位が下がると船底が着底するので、水位に応じて船の場所を逐次移動する必要がある、一層積載に要する時間が延びる不都合が生じている。

事業実施により、ジブ・クレーンの設置により重量物取り扱い作業が軽減されること、直立岸壁が整備され、積載・積卸作業中に船の移動をする必要がなくなること、積載・積卸作業ができるバースが増えることなどにより、積卸時間、積載時間共、1時間の短縮が可能となる。

4-4-2-2 定性的効果

- (1) ユプウェ水揚場の荷役作業の安全性が向上する。
- (2) ユプウェ水揚場が安全で衛生的な沿岸漁業振興拠点であるとの「カ」国内での認知度（評価）が高まる。
- (3) ユプウェ水揚場において水産物の鮮度が向上する。

資 料

1. 調査団員・氏名
2. 調査日程
3. 面談者リスト
4. 討議議事録
5. ステークホルダー協議議事録
6. 参考資料
7. ソフトコンポーネント計画

1. 調査団員・氏名

担当分野		名前・所属	
1	総括（第1次調査）	三国 成晃	JICA 農村開発部参事役
	総括（概要説明）	杉山 俊士	JICA 農村開発部 国際協力専門員
2	計画調整（第1次調査）	土井 すみれ	JICA 農村開発部 農業・農村開発第二グループ第五チーム
	計画調整（概要説明）	田中 博之	JICA 資金協力業務部 実施監理第三課
3	業務主任/ 運営維持管理計画①	高橋 邦明	水産エンジニアリング株式会社
4	副業務主任/環境社会配慮/ 運営維持管理計画②	安井 京子	水産エンジニアリング株式会社
5	建築・施設設計	内田 昭	水産エンジニアリング株式会社
6	海洋土木設計	隠木 俊人	水産エンジニアリング株式会社
7	道路整備設計	廣瀬 末雄	株式会社アンジェロセック
8	水産流通①/ 機材・調達計画	山根 聡	水産エンジニアリング株式会社
9	水産流通②	佐藤 信	インテムコンサルティング株式会社
10	積算/設備計画/施工計画	小林 則雄	株式会社アンジェロセック
11	自然条件	和知 裕一	水産エンジニアリング株式会社

2. 調査日程（第1次調査）

	JICA	業務主任/ 運営維持管理計画①	副業務主任/ 環境社会配慮/ 運営維持管理計画②	建築・施設計画	海洋土木設計	道路整備設計	積算/設備設計/施工計 画	自然条件	水産流通①/機材・調 達計画	水産流通②
1	11/2 月	羽田(00:30)→パリ(05:30)(13:55)→ヤウンデ(20:25)							羽田(00:30)→パリ(05:30)(11:00)→ドゥアラ(17:25)	
2	11/3 火	JICA/大使館表敬、関係機関と打合せ						サイト確認	サイト調査	
3	11/4 水	関係機関協議、インセプション説明・協議						再委託先との打合せ・ サイト確認	ユブウエ市場調査	
4	11/5 木	関係機関協議、インセプション説明・協議						自然条件調査準備	ユブウエ市場調査	
5	11/6 金	関係機関協議、再委託先との打合せ						自然条件調査	ユブウエ市場調査	
6	11/7 土	ヤウンデ→ドゥアラ、サイト視察						自然条件調査		
7	11/8 日	サイト調査	サイト調査	既存施設調査				自然条件調査	ユブウエ市場調査	羽田(00:30)→パリ(05:30)(11:00)→ドゥアラ(17:25)
8	11/9 月	関係機関との協議/ウーリー県知事表敬						ドゥアラ市関係機関との協議	ドゥアラ市内水産物流通調査	サイト視察調査
9	11/10 火	ウーリー県庁との協議						ウーリー県庁との協議	ドゥアラ市内水揚げ場調査	ドゥアラ市内水揚げ場調査
10	11/11 水	一時移転対象者との協議、ドゥアラ市関係機関との協議					羽田(00:30)→パリ(05:30)(11:00)→ドゥアラ(17:25)	自然条件調査	ドゥアラ市内水産物流通調査	漁民キャンプ調査、市関係機関との協議
11	11/12 木	漁民キャンプ社会調査	移転手続きの調査	建築関連機関調査	羽田(00:30)→パリ(05:30)(11:00)→ドゥアラ(17:25)	サイト調査		自然条件調査	漁民キャンプ社会調査(Cap Cameroun、Manoka)	
12	11/13 金	関係機関との協議、大統領緊急案件についての調査						自然条件調査	ドゥアラ周辺の主要水揚場調査	アンケート調査準備
13	11/14 土	運営管理調査	既存市場調査	既存施設利用状況調査	土木施設計画調査	道路計画調査		自然条件調査	ユブウエ市場の水揚/販売状況調査	対象漁船・集荷船・水揚量調査
14	11/15 日	運営管理調査	環境影響評価	既存施設利用状況調査	土木施設計画調査	道路計画調査		自然条件調査	ユブウエ市場の水揚/販売状況調査	対象漁船・集荷船・水揚量調査
15	11/16 月	運営管理調査	環境影響評価	既存施設利用状況調査	土木施設計画調査	道路計画調査		自然条件調査	ユブウエ市場の水揚/販売状況調査	燻製加工施設視察
16	11/17 火	運営管理調査	露天市場の店舗状況調査	既存施設利用状況調査	土木施設計画調査	道路計画調査		自然条件調査	ユブウエ市場の水揚/販売状況調査	対象漁船・集荷船・水揚量調査
17	11/18 水	羽田(00:30)→ブリュッセル(15:15)	運営管理調査	露天市場の店舗状況調査	既存施設利用状況調査	土木施設計画調査	交通量調査	自然条件調査	漁民キャンプ社会調査(Yoyo等)	
18	11/19 木	ブリュッセル(10:40)→ヤウンデ(19:25)	運営管理調査	露天市場の店舗状況調査	既存施設利用状況調査	土木施設規模設定調査	交通量調査	自然条件調査	漁民キャンプ社会調査(Yoyo等)	対象漁船・集荷船・水揚量調査
19	11/20 金	JICA/大使館表敬、関係機関と打合せ	運営管理調査	露天市場の店舗状況調査	施設計画調査	土木施設規模設定調査	交通量調査	自然条件調査	既存製氷施設・水流通量の調査	製氷施設調査
20	11/21 土	ヤウンデ→クリビ→ドゥアラ クリビ零細漁業センターの運営管理視察	クリビ零細漁業センターの運営管理視察	漁民キャンプ社会調査	施設計画調査	土木施設規模設定調査	交通量調査	自然条件調査	漁民キャンプ社会調査(Cap Cameroun)	クリビ零細漁業センターの運営管理視察
21	11/22 日	サイト調査	露天市場の店舗状況調査	施設計画調査	土木施設規模設定調査	既存道路調査		自然条件調査	資料整理	資料整理、社内協議
22	11/23 月	ドゥアラ市との協議、AGECOMYとの協議			土木施設規模設定調査	既存道路調査	羽田(00:30)→パリ(05:30)(11:00)→ドゥアラ(17:25)	自然条件調査の結果確認	ユブウエ市場の水揚/販売状況調査	ユブウエの漁業統計収集方法について調査
23	11/24 火	ドゥアラ市との協議、ステークホルダー会議			資料まとめ ドゥアラ(23:55)→	既存道路調査	サイト確認	資料整理、補足調査 ドゥアラ(23:55)→	ユブウエ市場の水揚/販売状況調査	公設市場視察 漁業統計データ分析
24	11/25 水	ミッツ案協議			→(06:25)パリ→	アクセス道路調査	関連法規・規制の確認	→(06:25)パリ→	水産物流通調査	水揚場入退場者数の調査
25	11/26 木	ミッツ案協議			→東京	アクセス道路調査	関連法規・規制の確認	→(09:35)羽田	ドゥアラ市内公設市場調査	燻製魚流通調査
26	11/27 金	ミッツ案協議				アクセス道路調査	既存施設の確認		ドゥアラ市内公設市場調査	運搬業者の調査
27	11/28 土	運搬人との協議		施設計画調査		アクセス道路調査	既存施設の確認		水産物流通調査	ドゥアラ市内水揚げ場調査
28	11/29 日	資料整理				資料整理、社内協議	資料整理、社内協議		資料整理、社内協議	資料整理、社内協議
29	11/30 月	ミニッツ署名				アクセス道路調査	既存インフラ調査		ドゥアラ市内公設市場調査	市場利用状況調査 ミニッツ署名
30	12/1 火	ドゥアラ→ヤウンデ、JICA、大使館報告		一時移転調査	施設計画調査		アクセス道路調査	既存インフラ調査	機材調達調査	水揚げ量調査結果取りまとめ
31	12/2 水	ヤウンデ(23:50)→	補足調査	一時移転調査	施設計画調査		アクセス道路調査	積算・施工計画調査	機材調達調査	MINEPIA統計担当者 と漁獲統計に関する協議
32	12/3 木	→(05:20)ブリュッセル(20:50)→	補足調査	一時移転調査	施設利用聞き取り調査		アクセス道路調査	積算・施工計画調査	機材調達調査	ドゥアラ漁港視察
33	12/4 金	→東京	資料整理 ヤウンデ(23:50)→	関係機関への報告、補足調査・資料整理 ドゥアラ(23:55)→			アクセス道路調査	積算・施工計画調査	補足調査・資料整理 ドゥアラ(23:55)→	鮮魚・燻製魚販売人との協議
34	12/5 土		→(06:30)パリ→		→(06:25)パリ→		アクセス道路調査	積算・施工計画調査	→(06:25)パリ→	鮮魚・食料品店舗数計測
35	12/6 日				→東京		アクセス道路調査	資料収集	→東京	ドゥアラ→ヤウンデ
36	12/7 月						アクセス道路調査	積算・施工計画調査		MINEPIA統計担当者 と漁獲統計に関する協議
37	12/8 火					補足調査・資料整理 ドゥアラ(23:55)→	積算・施工計画調査			MINEPIA統計担当者 と漁獲統計に関する協議
38	12/9 水					→(06:25)パリ→	積算・施工計画調査			リンベ水揚げ場調査
39	12/10 木					→東京	積算・施工計画調査			補足調査・資料整理 ドゥアラ(23:55)→
40	12/11 金						積算・施工計画調査			→(06:25)パリ→
41	12/12 土						積算・施工計画調査			→東京
42	12/13 日						資料収集			
43	12/14 月						設備設計調査			
44	12/15 火						設備設計調査			
45	12/16 水						設備設計調査			
46	12/17 木						設備設計調査			
47	12/18 金						設備設計調査			
48	12/19 土						設備設計調査			
49	12/20 日						資料整理 ドゥアラ(23:55)→			
50	12/21 月						→(06:25)パリ→			
51	12/22 火						→東京			

調査日程（概要説明）

		JICA	業務主任／ 運営維持管理計画①	副業務主任／ 環境社会配慮／ 運営維持管理計画②	建築・施設計画	海洋土木設計
1	6/20 月		東京→			
2	6/21 火		→パリ→ヤウンデ			
3	6/22 水		JICA表敬、関係機関との打合せ			
4	6/23 木		ヤウンデードゥアラ			
5	6/24 金		ドゥアラ市関係機関協議、相手国負担事項の確認		東京→	
6	6/25 土		サイト調査		→パリ→ドゥアラ	
7	6/26 日		サイト視察、団内協議			
8	6/27 月		ドゥアラ市役所と運営体制についての協議			
9	6/28 火		サイト調査、道路計画に関する確認			
10	6/29 水	東京→	道路計画に関する確認	EIA進捗の確認	道路計画に関する確認	
11	6/30 木	→パリ→ドゥアラ	MINEPIAとの協議、ユブウェ地区長会との面談			
12	7/1 金		ウーリー県知事表敬、ミニッツ協議			
13	7/2 土		サイト調査、ミニッツ作成			
14	7/3 日		サイト調査、ミニッツ作成			
15	7/4 月		ミニッツ協議、ミニッツ署名			
16	7/5 火	クリビ零細漁業センター訪問	サイト調査			
17	7/6 水		報告書作成・資料収集			
18	7/7 木	ドゥアラ→ヤウンデ、MINIPIA大臣表敬、大使館報告				サイト調査
19	7/8 金	資料収集、補足調査、ヤウンデ→				補足調査、ドゥアラ→
20	7/9 土		→パリ→			→パリ→
21	7/10 日		→東京			→東京

3. 面談者リスト

役職	氏名
牧畜・漁業・畜産省	
大臣	TAIGA
漁業・養殖・漁業産業局 局長	Belal Emma
漁業・養殖・漁業産業局 副局長	Kemgang Henry Serge
漁業・養殖・漁業産業局 副局長	Abadome François
リラル州代表	René Saleu
ウーリー県支局長	Mimbang Guy Iréné
企業漁業・零細漁業部長補佐	Terunce Ngochap
養殖業務部長補佐代行	Jahoun Rodrigue
企業漁業技術部長補佐代行	Obougoce Yollounde Sybel
内水面・海洋漁業課 課長	Yepka Joseph Achille
牧畜・漁業・畜産省 リラル州支局 企業・零細漁業課長	Isma-il Abd-el Nasser
海洋資源課課長	Fantong Lealous Gietbong
企業漁業課課長	Motokwan David
養殖局長補佐	Ngalat Diwine
漁業活動管理・監視課 課長	Etah Collins Ayuk
漁業活動管理・監視部 国家監視官No.2	Otete Bikimi
漁業活動管理・監視部 国家監視官No.3	Takumbo Boris
漁業活動管理・監視部 国家監視官No.4	Anong Patrice
協力業務・調査第一支援	Bipan Epe Mandi
養殖施設課	Domwa Mathieu
養殖課	Ndjonjip Yves
MIDEPECAM所長	Abali Biliceu
クリビ零細漁業センター	
所長	Nana Tabet Privat Arsène
ウーリー県 県庁	
県知事	Naseri Paul Bea
ウーリー県庁 第2顧問	Besinga Ely Itone
生活課課長	Aboda Espe Nga Otabelo
地方開発課課長	Nanseu Yanrice
秘書	Nko Ambo Germaine
第2秘書	Kodidja Essomba Mysiam

役職	氏名
ドゥアラ市	
市長	Ntone Ntone Fritz
副市長	Mouhamadou Yadoubou
ドゥアラ市 第2顧問	Garba Bakari
ドゥアラ市 第3顧問	Menanga Michel
財務課長	Voundiowono Michel
ドゥアラ市投資部次長	Tchangang Kamnang Roger
都市計画部部长	Molle Nelle Christine
都市計画部部长補佐	Toto Lobe David
契約課課長	Ongolo Mtongo
第2技術顧問	Olivier Priso
都市化・公共衛生課課長	Dounbe Nkotte
公有地・土地台帳・土地問題省	
事務局長	Fritzgerald Nasako
ウーリー県支局長	Bikok Francois
リトラル州支局長補佐	EUSABE Andre Marie
公有地部次長	Nadere Alan Wang
測量技師	Willy Djoukoue Tahckouteu
職員	Eyango Joseph Chirstian
ウーリー県支局長補佐	Djomegni Kouamou Laurant
ウーリー県支局計画課課長	Nkono André Avellin
土地台帳課課長	M'nedijang Aggu
農業・農村開発省	
ウーリー県支局長	KOUNGA Thomas
ウーリー県支局長補佐	LINWA Catherine
経済・計画・国土整備省	
ウーリー県代表	Lonang Serge
公共事業省	
ウーリー県代表	Etoundi Andre
次官	Philemon Zoo Zame
リトラル州代表	Mbousnoum Simon Pierre
生活・都市開発省	
リトラル州代表	Ndjoh Félix Pierre
ウーリー県代表	Georges Oliver Nougang
ウーリー県支局 地方都市開発課課長	Martin Kemajou
ウーリー県支局 生活都市開発課課長	Talla Remi

役職	氏名
ドゥアラ自治港	
土地部部长	Ngansoula Howen
技術部長	Longin Ngankoula
技術部職員	Jean Claude Nkomo Ngbwa
運輸省	
リラル州支局	Ambeai Hans Ndonwi
ENEO(電気)	
リラル州・南西州支局長	Duclair Xavier Djeuga
CDE(水)	
ドゥアラ市局局長	Chate
現場調査・技術支援課課長	Tchemo Robert
国立統計局	
局長	Tamche Joseph
環境・自然保護・持続可能開発省	
規則・規約・承認課課長	Kouong Kouyep Guy
ウーリー県代表	Eloundou Josephine
ウーリー県代表代理	Reine Djeunew
ウーリー県代表補佐	Ngoubou Serge
ユプウェ地区	
ユプウェ長老	Priso Etonde
市場運営委員会	Toube Gilbert
ユプウェ地区長会	
第3地区長	S.M Bebe Samuel
第3地区長夫人	Bebe Marie Therese
地区長顧問	Naispe Pape Claude
ブロック長	Moung George
第11ブロック長	Michelle Belembele
情報処理技術者	Koloito Joseph
第8ブロック長	Mdouf Ifnace
ユプウェ交番巡査	OP Minyem JC
第7ブロック長	Priso E Claud
第9ブロック長	Ndame Jean
運搬人組合	
代表	Mpoh Mahop Valentin
会計責任者	Bayeche Joseph

役職	氏名
在カメルーン日本大使館	
大使	岡村 邦夫
一等書記官	江草 恵子
専門調査員	吉野 佐和子
JICAカメルーン事務所	
所長	梅本 真司
副所長	村岡 隆之
計画担当	Galamo Gaston
計画担当	Okodombe Agnès

4. 討議議事録 (第1次調査)

Minutes of Discussions
on the Preparatory Survey for the Project for
Improvement in Fishing Unloading Facility and Fish Market of Youpwe in the City
of Douala

In response to the request from the Government of the Republic of Cameroon (hereinafter referred to as "Cameroon"), the Government of Japan decided to conduct a Preparatory Survey for the Project for Improvement in Fishing Unloading Facility and Fish Market of Youpwe in the City of Douala (hereinafter referred to as "the Project"), and entrusted the Preparatory Survey to Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

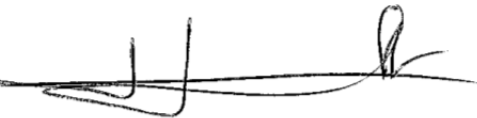
JICA sent the Preparatory Survey Team for the Outline Design (hereinafter referred to as "the Team") to Cameroon, headed by Nariaki MIKUNI, Senior Advisor to the Director General of Rural Development Department, JICA and is scheduled to stay in the country from 2 November to 20 December, 2015.

The Team held a series of discussions with the officials concerned of the Government of Cameroon and conducted a field survey in the Project area. In the course of the discussions, both sides have confirmed the main items described in the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Preparatory Survey Report.

Douala, 30 Nov, 2015

三國 成晃

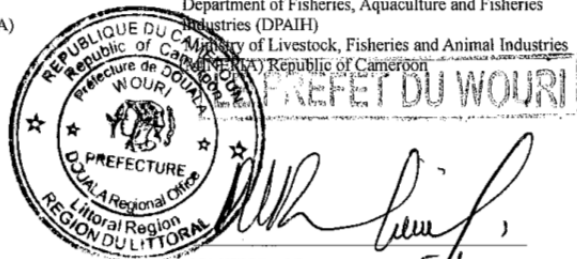
MIKUNI Nariaki
Mission Leader
Preparatory Survey Team
Japan International Cooperation Agency (JICA)
Japan



BELAL Emma
Director
Department of Fisheries, Aquaculture and Fisheries
Industries (DPAIH)
Ministry of Livestock, Fisheries and Animal Industries
(MPLFI) Republic of Cameroon



MENANGA Michel
Deputy No. 3
For the Government Delegate
Douala City Council
Republic of Cameroon



NASERI Paul Bea
Senior Divisional Officer
Wouri Division
Republic of Cameroon

ATTACHMENT

1. Objective of the Project

Both sides confirmed that the objective of the Project is to improve safety and efficiency in boarding and descending boats and cargo handling, to improve the quality of fish, the working environment and visitors' convenience of the market through construction of wharf and market, thereby contributing to the development of the value chain for Youpwe fresh fish and artisanal fisheries.

2. Title of the Preparatory Survey

Both sides confirmed the title of the Preparatory Survey as “the Preparatory Survey for the Project for Improvement of Youpwe landing site and fish market”.

3. Project Site

Both sides confirmed that the site of the Project is in Youpwe which is shown in Annex I.

4. Executing Agency

Both sides confirmed that the executing agency is the Ministry of Livestock, Fisheries and Animal Industries (hereinafter referred to as “MINEPIA”) The executing agency shall coordinate with all the relevant agencies to ensure smooth implementation of the project and ensure that the Undertakings are taken by relevant agencies properly and on time. The organization charts are shown in Annex II.

5. Items requested by the Government of Cameroon

5-1. As a result of discussions, both sides confirmed that the items requested by the Government of Cameroon are as follows:

【Civil Engineering】

- Pier/Jetty
- Seawall
- Slipway
- Paved access roads
- Drainage and Water supply

【Facilities】

Handwritten marks: a large '3' in a circle at the bottom left, and several scribbles and initials in the bottom right area.

- Market (fish, smoked fish, and other retails)
- Small shop building
- Restaurant building
- Ice Storage
- Ice Box Storage
- Fish handling shed
- Administrative building
- Public toilet
- Electric room
- Elevated Water tower
- Wastewater treatment facility
- Guard post
- Outdoor lighting
- 【Equipment】
- Fish landing equipment
- Administrative equipment (for data processing etc.)
- Equipment for sensory test
- Fishing brigade boats (2)
- Radio transceiver
- Equipment for nursing
- 【Soft Component】
- Guidance for management and operation of facility

5-2. JICA will assess the appropriateness of the above requested items through the survey and will report findings to the Government of Japan. The final components of the Project would be decided by the Government of Japan.

6. Japan's Grant Aid Scheme

6-1. The Cameroon side understands the Japan's Grant Aid Scheme and its procedures as described in Annex III, IV and V, and necessary measures to be taken by the Government of Cameroon.

6-2. The Cameroon side understands to take the necessary measures, as described in Annex VI, for smooth implementation of the Project, as a condition for the Japanese Grant Aid to be implemented. The detailed contents of the Annex VI will be worked out during the survey and shall be agreed no later than by the Explanation of the Draft Preparatory Survey Report.

The contents of Annex VI will be used to determine the following:

J *f*

Q

(3)

- (1) The scope of the Project.
- (2) The timing of the Project implementation.
- (3) Timing and possibility of budget allocation.

Contents of Annex VI will be updated as the Preparatory Survey progresses, and will finally be the Attachment to the Grant Agreement.

7. Schedule of the Survey

- 7-1. The Team will proceed with further survey in Cameroon until 20 December 2015.
- 7-2. JICA will prepare a draft Preparatory Survey Report in English and dispatch a mission to Cameroon in order to explain its contents around June 2016.
- 7-3. If the contents of the draft Preparatory Survey Report is accepted in principle and the Undertakings are fully agreed by the Cameroon side, JICA will complete the final report in French and send it to Cameroon around September 2016.
- 7-4. The above schedule is tentative and subject to change.

8. Environmental and Social Considerations

- 8-1. The preparatory survey team explained that JICA financial project shall comply with the JICA Guidelines for Environmental and Social Consideration (April 2010)
- 8-2. The preparatory survey team explained that JICA shall conduct an environmental review in accordance with the JICA Guidelines and refer to the environmental checklist for the fishery sector as attached to the Guidelines.
- 8-3. The Cameroon side shall bear the expenses of the EIA procedures and the Resettlement Action plan. The Cameroon side confirmed to allocate the necessary budget in the fiscal year 2016.
- 8-4. The Cameroon side shall secure the necessary land for the Project in accordance with the Cameroonian law. The expenses of the procedures and consideration to the Project Affected Persons (PAPs) shall be borne by MINEPIA. MINEPIA shall hold meetings and/or negotiate with PAPs and confirm the consensus on the temporary resettlement for the Project by the end of January 2016. MINEPIA shall report the results to JICA Cameroon Office.

9. Other Relevant Issues

- 9-1. Both sides agreed that the shop owners subject to resettlement for this project are those operating within the site indicated in Annex I.



- 9-2. Both sides agreed that the temporary relocation site shall be at MIDEPECAM. Cameroon side agreed to prepare the necessary land before the temporary relocation and to construct facilities for catering shops in the existing market so as to secure their operation conditions.
- 9-3. Both sides understand that the rehabilitation of the access road to the Site will be realized by the Ministry of Habitation and Urban Development (MINHDU) under the Three Year Emergency Plan for the Acceleration of Economic Growth (PLANUT).
- 9-4. The Team suggested to reorganize the management and operation structure of the landing facility and the market as shown in Annex VII The Cameroon side understood the suggested structure, and agreed to examine and develop their own operation plan, which shall be submitted to the Team and the JICA Cameroon Office by the end of January 2016.
- 9-5. The Cameroon side promised the Team to provide information on the custom duties and tax that may concern this Project and related procedures for exemption by 20 December, 2015.
- 9-6. A text translated in French is attached as Annex IX. The French translation is provisional for reference only. In the event of any contradictory stipulation in the translation, the text in English shall prevail.

Annex I Project Site

Annex II Organization Chart

Annex III Japan's Grant Aid

Annex IV Flow Chart of Japan's Grant Aid Procedures

Annex V Financial Flow of Japan's Grant Aid

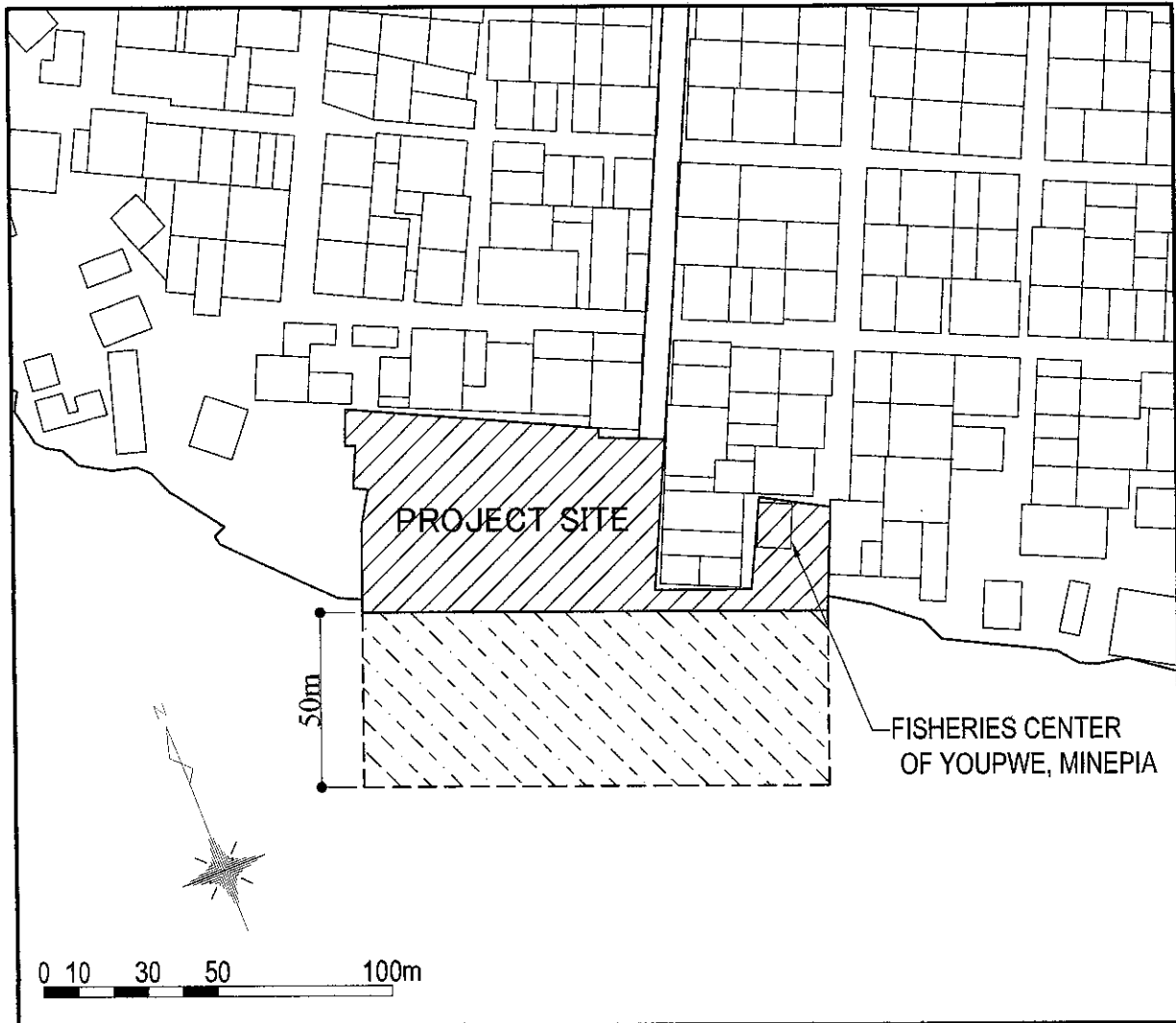
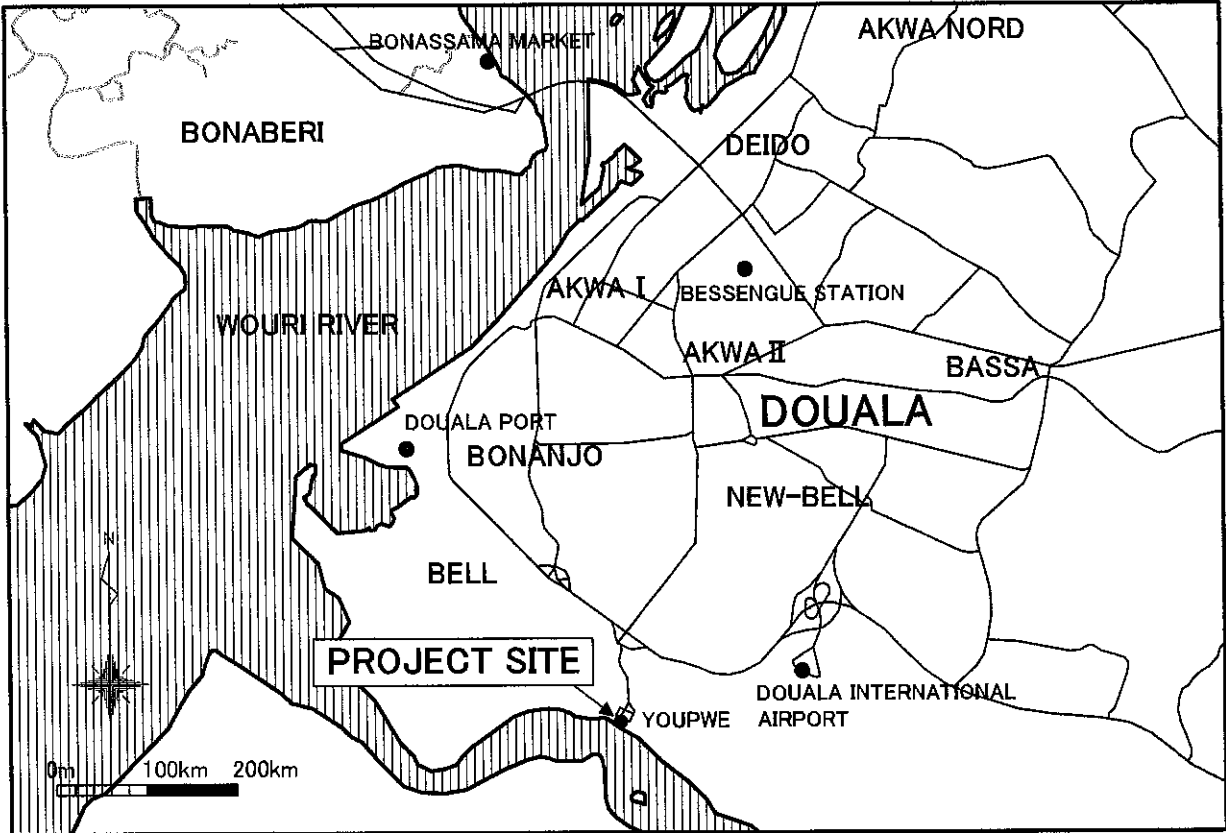
Annex VI Major Undertakings to be taken by Recipient Government/ Undertakings to be Covered by the Grant Aid

Annex VII Proposed Organizational Structure of Operation Body for the Fish Landing Facility and the Market

Annex VIII Project Monitoring Report (template)

Annex IX French Translation (provisional)



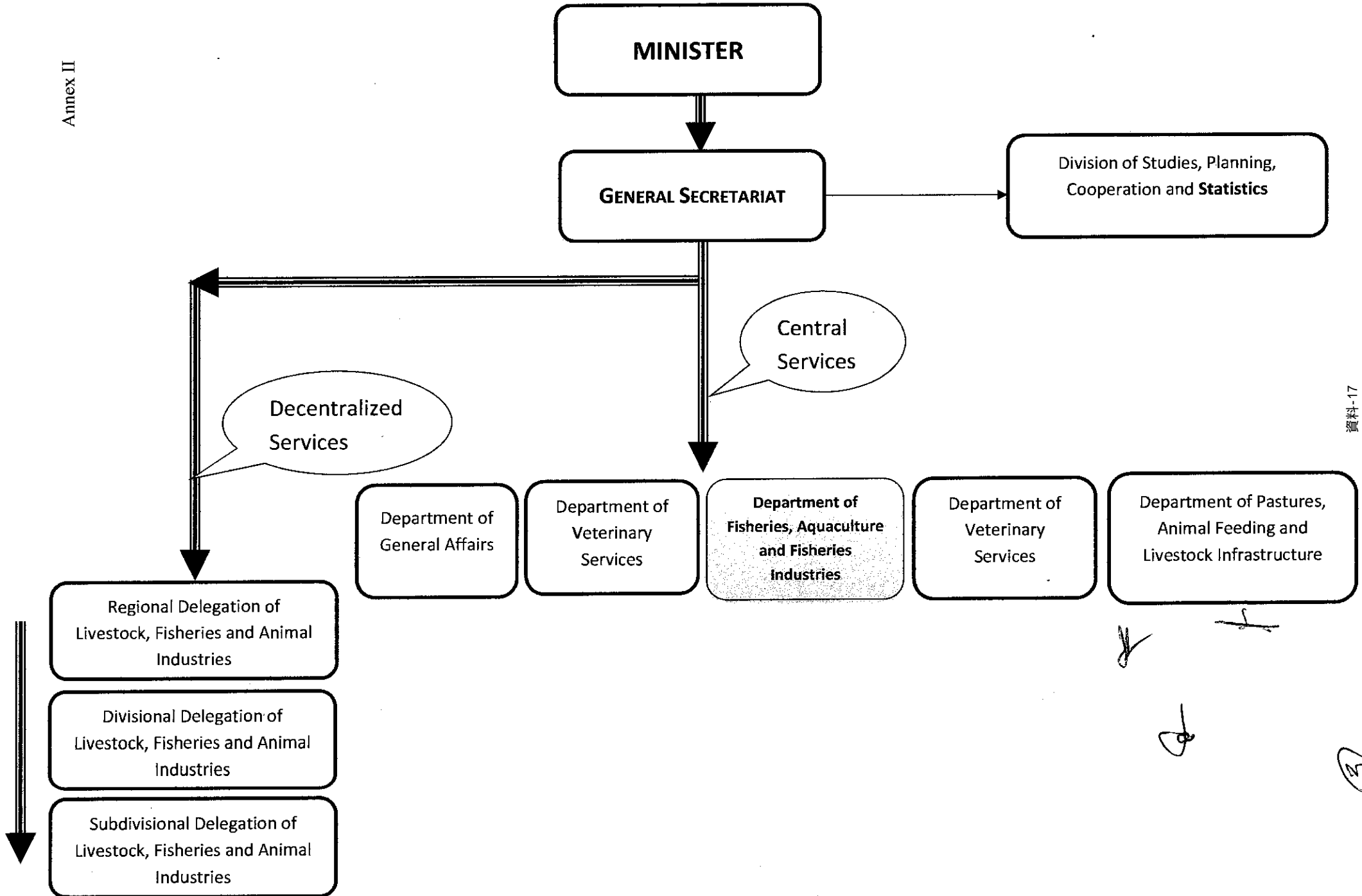


3

Q
f
H

ORGANISATION CHART OF MINEPIA - CAMEROON

Annex II

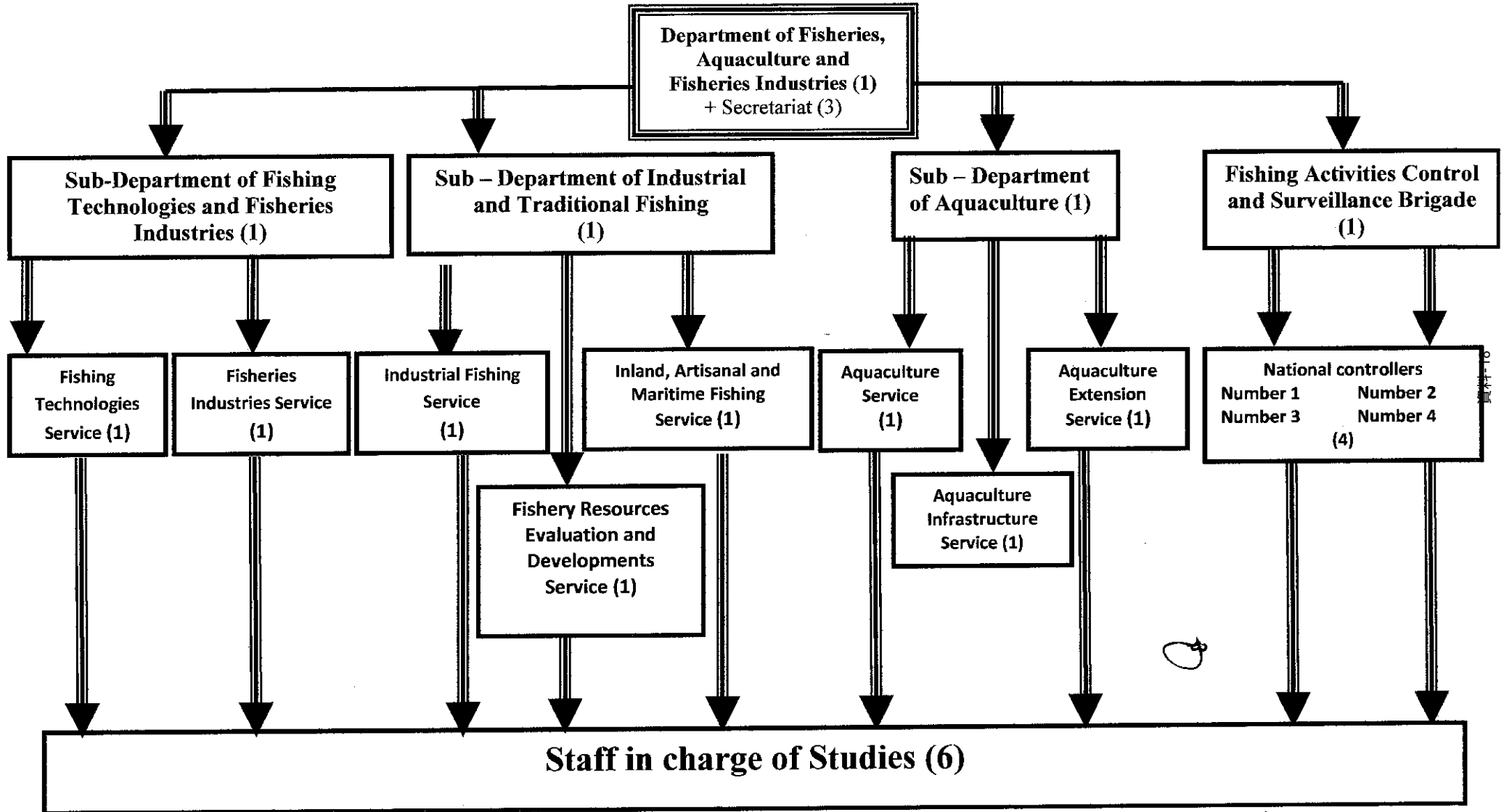


資料-17

Handwritten marks and signatures, including a large signature on the right and several initials or marks below the departments.

ORGANISATION CHART OF THE DEPARTMENT OF FISHERIES, AQUACULTURE AND FISHERIES INDUSTRIES

Annex II



Handwritten marks and initials.

JAPAN'S GRANT AID

Based on a JICA law which was entered into effect on October 1, 2008 and the decision of the Government of Japan (hereinafter referred to as "GOJ"), JICA has become the executing agency of the Grant Aid for Projects for construction of facilities, purchase of equipment, etc.

The Grant Aid is non-reimbursable fund provided to a recipient country to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for its economic and social development in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. The Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

1. Grant Aid Procedures

The Japanese Grant Aid is supplied through following procedures :

- Preparatory Survey
 - The Survey conducted by JICA
- Appraisal & Approval
 - Appraisal by the GOJ and JICA, and Approval by the Japanese Cabinet
- Authority for Determining Implementation
 - The Notes exchanged between the GOJ and a recipient country
- Grant Agreement (hereinafter referred to as "the G/A")
 - Agreement concluded between JICA and a recipient country
- Implementation
 - Implementation of the Project on the basis of the G/A

2. Preparatory Survey

(1) Contents of the Survey

The aim of the preparatory Survey is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project made by the GOJ and JICA. The contents of the Survey are as follows:

- Confirmation of the background, objectives, and benefits of the Project and also institutional capacity of relevant agencies of the recipient country necessary for the implementation of the Project.
- Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from a technical, financial, social and economic point of view.
- Confirmation of items agreed between both parties concerning the basic concept of the Project.
- Preparation of a outline design of the Project.

③

Q

ss A

- Estimation of costs of the Project.

The contents of the original request by the recipient country are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Outline Design of the Project is confirmed based on the guidelines of the Japan's Grant Aid scheme.

JICA requests the Government of the recipient country to take whatever measures necessary to achieve its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of the jurisdiction of the organization of the recipient country which actually implements the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country based on the Minutes of Discussions.

(2) Selection of Consultants

For smooth implementation of the Survey, JICA employs (a) registered consulting firm(s). JICA selects (a) firm(s) based on proposals submitted by interested firms.

(3) Result of the Survey

JICA reviews the Report on the results of the Survey and recommends the GOJ to appraise the implementation of the Project after confirming the appropriateness of the Project.

3. Japan's Grant Aid Scheme

(1) The E/N and the G/A

After the Project is approved by the Cabinet of Japan, the Exchange of Notes(hereinafter referred to as "the E/N") will be signed between the GOJ and the Government of the recipient country to make a pledge for assistance, which is followed by the conclusion of the G/A between JICA and the Government of the recipient country to define the necessary articles, in accordance with the E/N, to implement the Project, such as payment conditions, responsibilities of the Government of the recipient country, and procurement conditions.

(2) Selection of Consultants

In order to maintain technical consistency, the consulting firm(s) which conducted the Survey will be recommended by JICA to the recipient country to continue to work on the Project's implementation after the E/N and G/A.

(3) Eligible source country

Under the Japanese Grant Aid, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient

country are to be purchased. The Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country, if necessary, taking into account the quality, competitiveness and economic rationality of products and services necessary for achieving the objective of the Project. However, the prime contractors, namely, constructing and procurement firms, and the prime consulting firm are limited to "Japanese nationals", in principle.

(4) Necessity of "Verification"

The Government of the recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals, in principle. Those contracts shall be verified by JICA. This "Verification" is deemed necessary to fulfill accountability to Japanese taxpayers.

(5) Major undertakings to be taken by the Government of the Recipient Country

In the implementation of the Grant Aid Project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as Annex VI. The Japanese Government requests the Government of the recipient country to exempt all customs duties, internal taxes and other fiscal levies such as VAT, commercial tax, income tax, corporate tax, resident tax, fuel tax which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract, since the Grant Aid fund comes from the Japanese taxpayers.

(6) "Proper Use"

The Government of the recipient country is required to maintain and use properly and effectively the facilities constructed and the equipment purchased under the Grant Aid, to assign staff necessary for this operation and maintenance and to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

(7) "Export and Re-export"

The products purchased under the Grant Aid should not be exported or re-exported from the recipient country.

(8) Banking Arrangements (B/A)

a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account under the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"), in principle. JICA will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen, in principle, to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the Verified Contracts.

b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to JICA under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of the recipient country or its designated authority.

(9) Authorization to Pay (A/P)

The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment

3

Q

of

commissions paid to the Bank.

(10) Social and Environmental Considerations

The Government of the recipient country must carefully consider social and environmental impacts by the Project and must comply with the environmental regulations of the recipient country and JICA socio-environmental guidelines.

(11) Monitoring

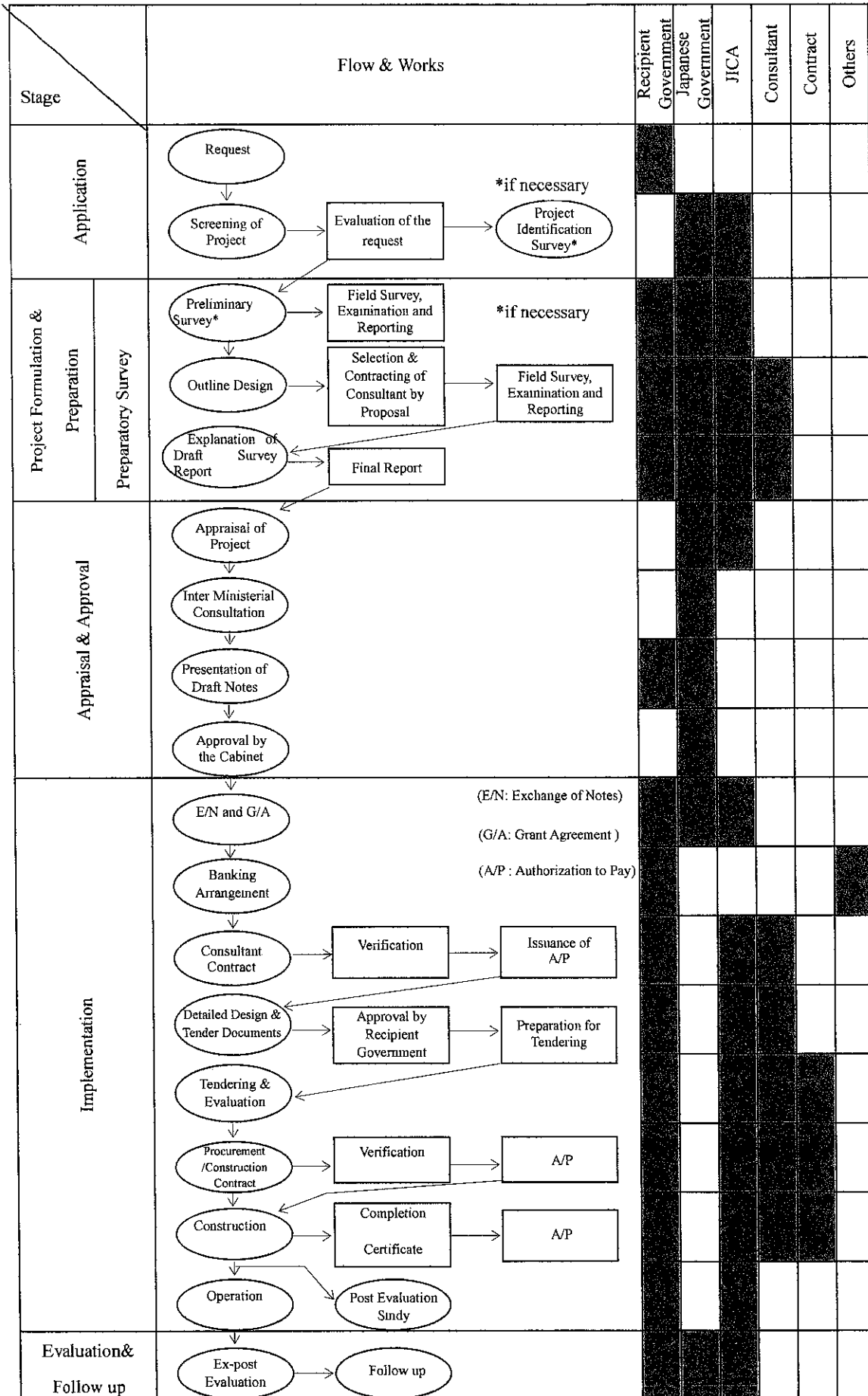
The Government of the recipient country must take their initiative to carefully monitor the progress of the Project in order to ensure its smooth implementation as part of their responsibility in the G/A, and must regularly report to JICA about its status by using the Project Monitoring Report (PMR).

(12) Safety Measures

The Government of the recipient country must ensure that the safety is highly observed during the implementation of the Project.



FLOW CHART OF JAPAN'S GRANT AID PROCEDURES

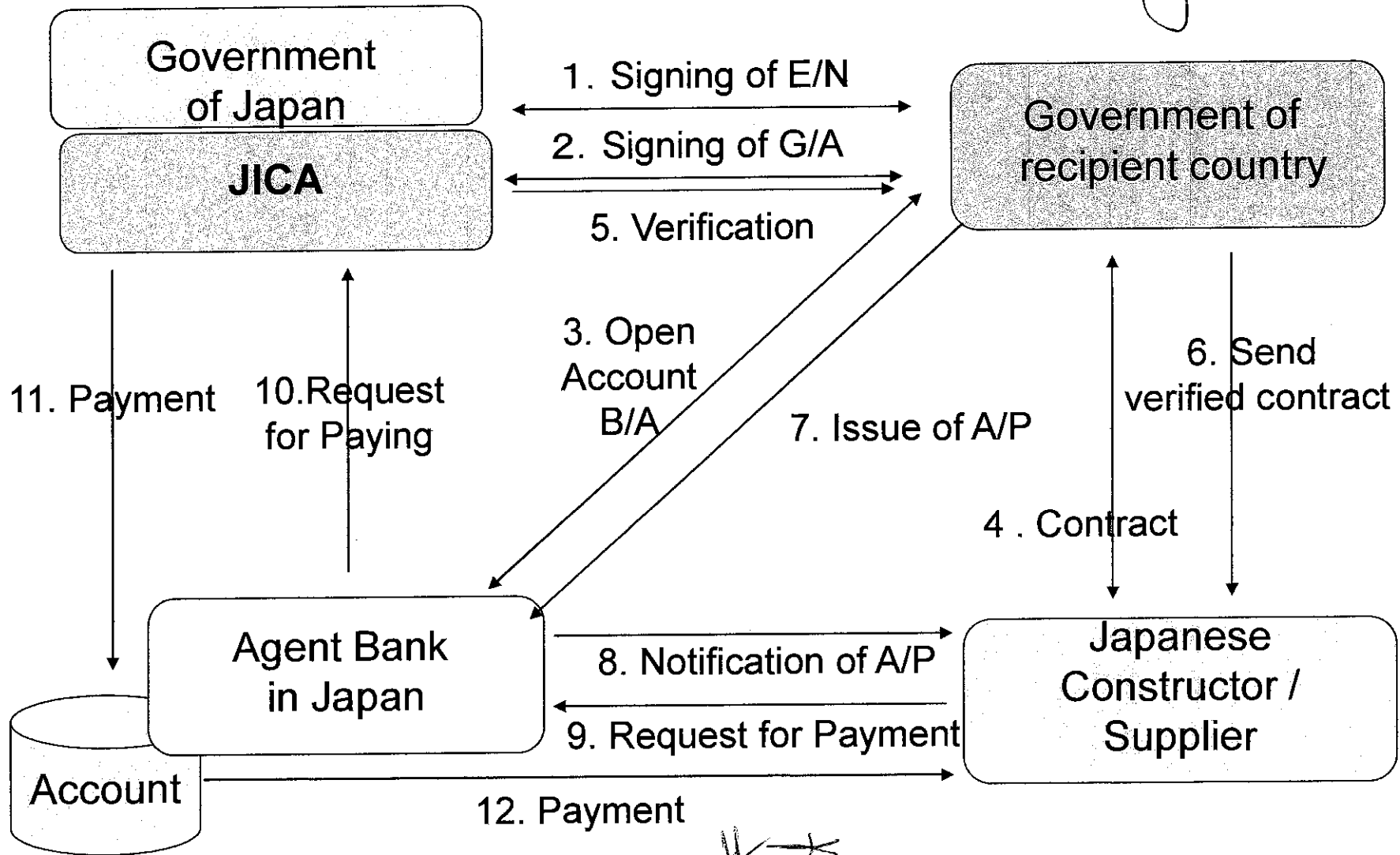


9

Q

Handwritten signature

Financial Flow of Grant Aid



Major Undertakings to be taken by Recipient Government

1. Before the Tender

NO	Items	Deadline	In charge	Cost	Ref.
1	To obtain environmental permit from MINEPDED with IEE/EIA approval	within 1 month after G/A	MINEPIA		
2	To implement EIA	before start of the construction	MINEPIA/ MINDEPDED		
3	To open Bank Account (Banking Arrangement (B/A))	within 1 month after G/A	MINFI		
4	To secure the following lands	before notice of the tender document			
	1) Project sites at Youpwe		MINDCAF		
	1) temporary construction yard and stock yard near the Project area		CUD		
	2) temporary relocation site at MIDEPECAM		MINEPIA		
5	To obtain the planning, zoning, and building permit	before notice of the tender document	CUD		
6	To clear and level the following site	before notice of the pre-qualification of the tender	CUD		
	1) Youpwe site				
	a) existing facilities (buildings, utility pole and walls)				
	b) cut the trees and rough leveling				
	2) MIDEPECAM		MINEPIA		
	a) land filling existing facilities (buildings, utility pole and canal side wall)				
	b) cut the trees and rough leveling				
7	To prepare the temporary market and to complete temporary relocation.		MINEPIA		

2. During the Project Implementation

NO	Items	Deadline	In charge	Cost	Ref.
1	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking services based upon the B/A				
	1) Advising commission of A/P	within 1 month after the signing of the contract	MINEPIA		
	2) Payment commission for A/P	every payment	MINEPIA		
2	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in Cameroon including tax exemption and customs clearance of the products at the port of disembarkation	during the Project	MINEPIA		
3	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into Cameroon and stay therein for the performance of their work	during the Project	MINEPIA		
4	To ensure that customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the country of the Recipient with respect to the purchase of the Products and/or the Services the Services be exempted. Such customs duties, internal taxes and other fiscal levies mentioned above include VAT, commercial tax, income tax and corporate tax of Japanese nationals, resident tax, fuel tax, but not limited, which may be imposed in Cameroon with respect to the supply of the products and services under the verified contract	during the Project	MINEPIA		
5	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for construction of the facilities as well as for the transportation and installation of the equipment	during the Project	MINEPIA		
6	To provide facilities for main distribution of electricity and water supply after the				

3

	construction.				
	1) Electricity The distributing line to the site	1 month before start of the construction	MINEPIA		
	2) Water Supply The city water distribution main to the site	1 month before start of the construction	MINEPIA		
7	To submit the environmental monitoring report to JICA Cameroon Office	during the Project	MINEPIA		

3. After the Project

NO	Items	Deadline	In charge	Cost	Ref.
1	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid 1) Allocation of maintenance cost 2) Appropriate maintenance of equipment 3) Operation and maintenance organization 4) Routine check/Periodic inspection	After completion of the construction	CUD		

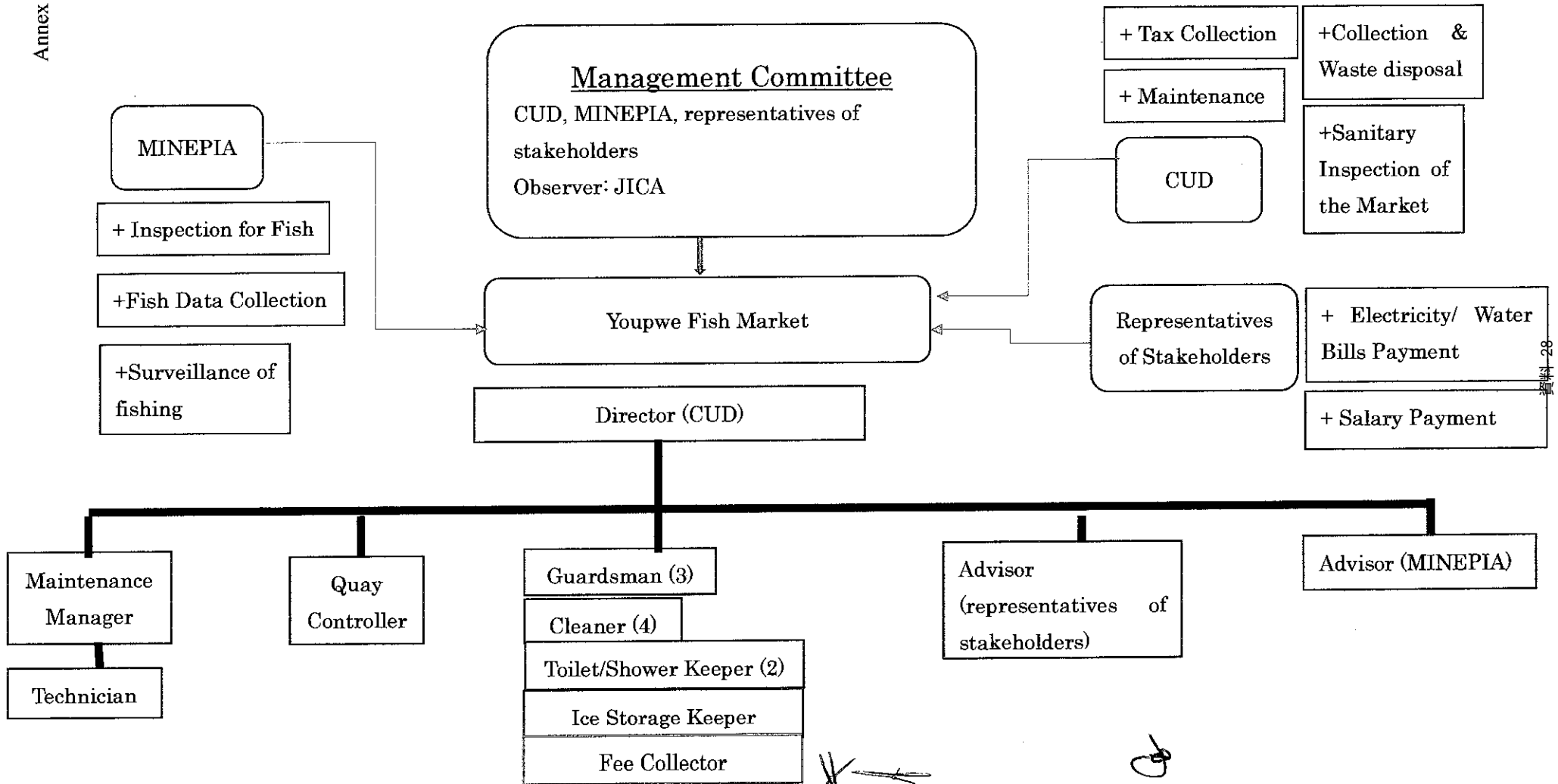
(B/A: Banking Arrangement, A/P: Authorization to pay, N/A: Not Applicable)

Major Undertakings to be Covered by the Grant Aid

No	Items	Deadline	Cost Estimated (Million Japanese Yen)*	
1	To construct fishing unloading facilities and market in Youpwe, and to carry out the soft component.			
	1) To provide facilities for the distribution of electricity, water, drainage and other incidental facilities		XX.XX	
	a) Electricity			
	- The drop wiring and internal wiring within the site			
	- The main circuit breaker			
	b) Water			
	- The distribution system within the site			
	c) Drainage			
	- The drainage system within the site			
	d) Equipment			
	- Project equipment			
	2) To provide cost for transportation, uploading and customs clearance of construction materials and equipment and other necessities.			
	a) Marine(Air) transportation of the products from Japan to Cameroon			
	b) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site			
2	To implement detailed design, tender support and construction supervision (Consultant)		YY.YY	
3	Contingencies		ww.ww	
	Total		ZZ.ZZ	

*; The cost estimates are provisional. This is subject to the approval of the Government of Japan.

Organisation Chart of the New Youpwe Fish Market



Project Monitoring Report
on
Project Name
Grant Agreement No. XXXXXXXX
20XX, Month

Organization Information

Authority (Signer of the G/A)	Person in Charge _____ _____ (Division) _____ Contacts Address: _____ Phone/FAX: _____ Email: _____
Executing Agency	Person in Charge _____ _____ (Division) _____ Contacts Address: _____ Phone/FAX: _____ Email: _____
Line Ministry	Person in Charge _____ _____ (Division) _____ Contacts Address: _____ Phone/FAX: _____ Email: _____

Outline of Grant Agreement:

Source of Finance	Government of Japan: Not exceeding JPY _____ mil. Government of (_____): _____
Project Title	
E/N	Signed date: _____ Duration: _____
G/A	Signed date: _____ Duration: _____

a

3

1: Project Description

1-1 Project Objective

1-2 Necessity and Priority of the Project

- Consistency with development policy, sector plan, national/regional development plans and demand of target group and the recipient country.

1-3 Effectiveness and the indicators

- Effectiveness by the Project

Quantitative Effect (Operation and Effect indicators)		
Indicators	Original (Yr)	Target (Yr)
Qualitative Effect		

2: Project Implementation

2-1 Project Scope

Table 2-1-1a: Comparison of Original and Actual Location

Location	Original: (M/D)	Actual: (PMR and PCR)
	Attachment(s):Map	Attachment(s):Map

Table 2-1-1b: Comparison of Original and Actual Scope

Items	Original	Actual
(M/D)	(M/D)	(PMR and PCR)
		Please state not only the most updated schedule but also other past revisions chronologically.

3

PMR prepared on DD/MM/YY

'Soft component' shall be included in 'Items'.		All change of design shall be recorded regardless of its degree.
--	--	--

2-1-2 Reason(s) for the modification if there have been any.

<i>(PMR and PCR)</i>

2-2 Implementation Schedule

2-2-1 Implementation Schedule

Table 2-2-1: Comparison of Original and Actual Schedule

Items	Original		Actual
	DOD	G/A	
<p><i>[M/D]</i></p> <p>'Soft component' shall be stated in the column of 'Items'.</p> <p>Project Completion Date*</p>	<i>(M/D)</i>		<p><i>(PMR,PCR)</i> As of (Date of Revision)</p> <p>Please state not only the most updated schedule but also other past revisions chronologically.</p>

*Project Completion was defined as _____ at the time of G/A.

2-2-2 Reasons for any changes of the schedule, and their effects on the project.

<i>(PMR and PCR)</i>

2-3 Undertakings by each Government

2-3-1 Major Undertakings
See Attachment 2.

2-3-2 Activities
See Attachment 3.

2-3-3 Report on RD
See Attachment 4.

2-4 Project Cost

2-4-1 Project Cost

Table 2-3-1 Comparison of Original and Actual Cost by the Government of Japan
(Confidential until the Tender)

3

Items			Cost (Million Yen)	
	Original	Actual	Original	Actual
Construction Facilities (or Equipment)	'Soft component' shall be included in 'Items'.			Please state not only the most updated schedule but also other past revisions chronologically.
Consulting Services	- Detailed design - Procurement Management - Construction Supervision			
Total				

Note: 1) Date of estimation:
2) Exchange rate: 1 US Dollar = Yen

Table 2-3-2 Comparison of Original and Actual Cost by the Government of XX

Items			Cost (Million USD)	
	Original	Actual	Original	Actual
	'Soft component' shall be included in 'Items'.			Please state not only the most updated schedule but also other past revisions chronologically.
Total				

Note: 1) Date of estimation:
2) Exchange rate: 1 US Dollar = (local currency)

2-4-2 Reason(s) for the wide gap between the original and actual, if there have been any, the remedies you have taken, and their results.

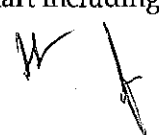
(PMR, PCR)



2-5 Organizations for Implementation

2-5-1 Executing Agency:

- Organization's role, financial position, capacity, cost recovery etc,
- Organization Chart including the unit in charge of the implementation and number of employees.



5

Original: (M/D)
Actual, if changed: (PMR and PCR)

2-6 Environmental and Social Impacts
Report based on the agreed environmental checklist and monitoring form (See Attachment 4)

3: Operation and Maintenance (O&M)

3-1 O&M and Management
 - Organization chart of O&M
 - Operational and maintenance system (structure and the number, qualification and skill of staff or other conditions necessary to maintain the outputs and benefits of the project soundly, such as manuals, facilities and equipment for maintenance, and spare part stocks etc)

Original: (M/D)
Actual: (PCR)

3-2 O&M Cost and Budget
 - The actual annual O&M cost for the duration of the project up to today, as well as the annual O&M budget.

Original: (M/D)

4: Precautions (Risk Management)

- Risks and issues, if any, which may affect the project implementation, outcome, sustainability and planned countermeasures to be adapted are below.

Original Issues and Countermeasure(s): (M/D)	
Potential Project Risks	Assessment
1.	Probability: H/M/L

3

Q

H

(Description of Risk)	Impact: H/M/L
	Analysis of Probability and Impact:
	Mitigation Measures:
	Action during the Implementation:
	Contingency Plan (if applicable):
2.	Probability: H/M/L
(Description of Risk)	Impact: H/M/L
	Analysis of Probability and Impact:
	Mitigation Measures:
	Action during the Implementation:
	Contingency Plan (if applicable):
3.	Probability: H/M/L
(Description of Risk)	Impact: H/M/L
	Analysis of Probability and Impact:
	Mitigation Measures:
	Action during the Implementation:
	Contingency Plan (if applicable):
Actual issues and Countermeasure(s)	
(PMR and PCR)	

5: Evaluation at Project Completion and Monitoring Plan

5-1 Overall evaluation
Please describe your overall evaluation on Project.




5

(PCR)

5-2 Lessons Learnt and Recommendations

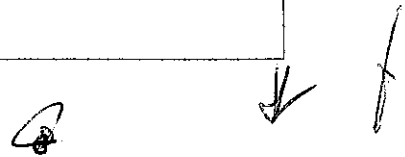
Please raise any lessons learned from the project experience, which might be valuable for the future assistance or similar type of projects, as well as any recommendations, which might be beneficial for better realization of the project effect, impact and assurance of sustainability.

(PCR)

5-3 Monitoring Plan for the Indicators for Post-Evaluation

Please describe monitoring methods, section(s)/department(s) in charge of monitoring, frequency, the term to monitor the indicators stipulated in 1-3.

(PCR)



Attachment

1. Project Location Map
2. Undertakings to be taken by each Government
3. Monthly Report
4. Report on RD
5. Monitoring report on environmental and social considerations
6. Monitoring sheet on price of specified materials (Quarterly)
7. Report on Proportion of Procurement (Recipient Country, Japan and Third Countries)
(Completion Report Only)



討議議事録（概要説明）

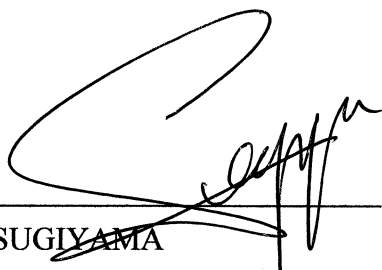
**Minutes of Discussions
on the Preparatory Survey for the Project for
Improvement in fish unloading facility and fish market of Youpwe
in the city of Douala
(Explanation of Draft Preparatory Survey Report)**

On the basis of the discussions and field survey in the Republic of Cameroon (hereinafter referred to as "Cameroon") in November 2015, and the subsequent technical examination of the results in Japan, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") prepared a draft Preparatory Survey Report (hereinafter referred to as "the Draft Report") on the Project for Improvement in fish unloading facility and fish market of Youpwe in the city of Douala (hereinafter referred to as "the Project").

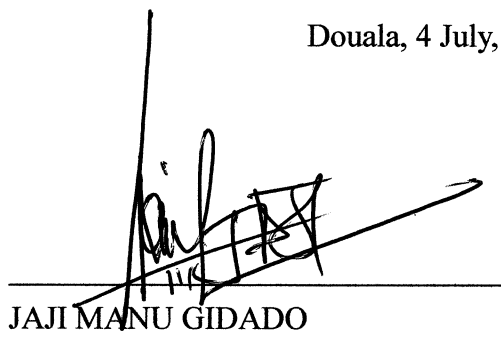
In order to explain the Draft Report and to consult with the concerned officials of the Government of Cameroon on its contents, JICA sent the Preparatory Survey Team for the explanation of the Draft Report (hereinafter referred to as "the Team"), headed by Mr. Shunji SUGIYAMA, senior advisor, JICA, and is scheduled to stay in the country from 21 June 2016 to 8 July 2016.

As a result of the discussions, both sides confirmed the main items described in the attached sheets.

Douala, 4 July, 2016



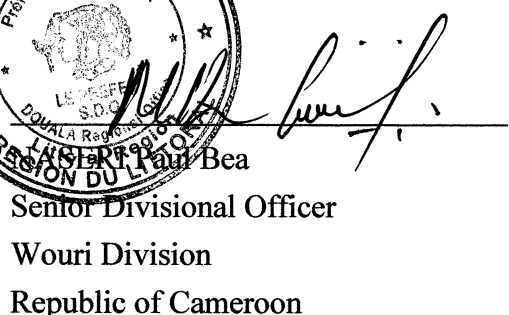
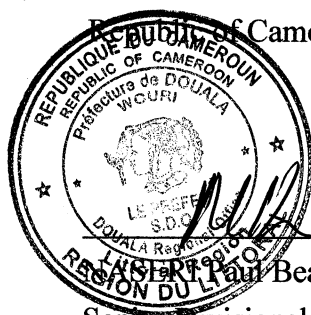
Shunji SUGIYAMA
Leader
Preparatory Survey Team
Japan International Cooperation Agency
Japan



JAJI MANU GIDADO
Secretary General
Ministry of Livestock, Fisheries and
Animal Industries
Republic of Cameroon



MENANGA Michel
Deputy No. 3
For the Government Delegate
Douala City Council
Republic of Cameroon



Senior Divisional Officer
Wouri Division
Republic of Cameroon

ATTACHMENT

1. Contents of the Draft Report

After the explanation of the contents of the Draft Report by the Team, the Cameroon side agreed in principle to its contents.

2. Cost estimation

Both sides confirmed that the Project cost estimation described in Annex1 was provisional and would be further examined by the Government of Japan for its final approval.

3. Confidentiality of the cost estimation and specifications

Both sides confirmed that the Project cost estimation and technical specifications in the Draft Report should never be duplicated or disclosed to any third parties until all the contracts of the Project are concluded.

4. Project implementation schedule

The Team explained to the Cameroon side that the expected implementation schedule is as attached in Annex 2.

5. Re-definition of the Project objective

Both sides re-examined the Project objective and agreed to change as follows.

The objective of the Project is to improve the safety and efficiency of loading/unloading as well as conditions of fish marketing at the fish unloading facility and fish market of Youpwe in Douala through upgrading of those facilities, thereby contributing to improved working conditions for fishing communities and the quality of fish to be provided to the consumers.

6. Expected outcomes and indicators

Both sides agreed that key indicators for expected outcomes are as follows. The Cameroon side assumes the responsibility to monitor the progress of the indicators and achieve the target after three(3) years of project completion.



[Quantitative Effect]

Indicators	Baseline value (as of November 2015)	Target value (three years after project completion)
No. of vendors who sell fresh fish in the area protected from direct exposure to sunlight and rain	Whole sellers: Nil Retailers: Nil	Whole sellers: 75 or more Retailers: 70 or more
Average loading/unloading time of large pirogues (minute)	Loading time: 120 min Unloading time: 120 min	Loading time: 60 min Unloading time: 60 min

[Qualitative Effect]

- 1) Safety standard and working conditions at the Youpwe fish unloading facility and fish market are improved
- 2) Users' reputation of the Youpwe fish unloading facility and fish market as a safe and hygienic facility is widely recognized
- 3) General quality (freshness) of the fish sold at the Youpwe fish unloading facility and fish market is improved

7. Monitoring during the implementation

It was confirmed that MINEPIA will monitor the progress of the Project and report to JICA Cameroon office every three (3) month by using the Project Monitoring Report (PMR) as attached in Annex 3.

8. Ex-post evaluation

JICA will conduct ex-post evaluation three (3) years after the project completion with respect to five evaluation criteria (Relevance, Effectiveness, Efficiency, Impact, Sustainability) of the Project. Result of the evaluation will be publicized. The Cameroon side is required to provide necessary support for them.

9. Undertakings to be taken by both sides

Both sides confirmed the contents of the undertakings as described in Annex 4. The Cameroon side assured to take necessary measures and coordination including allocation of necessary budget which are preconditions of implementation of the Project. Indicative implementation schedule of major undertakings is shown in Annex 5. It is further agreed that the associated costs stipulated in the Draft Report are indicative. More accurate costs will be calculated at the Detailed Design stage. Contents of the Annex 4 will be updated as the detailed design progresses, and will

finally be used in the contract document.

10. Environmental and social considerations

10-1 General Issues

10-1-1 Environmental Guidelines and Environmental Category

The JICA mission explained that ‘JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010)’ (hereinafter referred to as ‘the Guidelines’) is applicable to the Project. The Project falls into the category B because the Project is not located in a socially and environmentally sensitive area, nor has it sensitive characteristics, nor falls into sensitive sectors under the Guidelines, and its potential adverse impacts on the environment are not likely to be significant.

10-1-2 Environmental Checklist

The environmental and social considerations including major impacts and mitigation measures for the Project are summarized in the Environmental Checklist attached as Annex 6. Both sides confirmed that in case of major modification of the content of the Environmental Checklist, the Cameroon side shall submit the modified version to JICA Cameroon office in a timely manner.

10-2 Environmental Issues

10-2-1 Environmental Impact Assessment (EIA)

Both sides confirmed the EIA is in progress and the EIA report will be prepared by the end of December 2016.

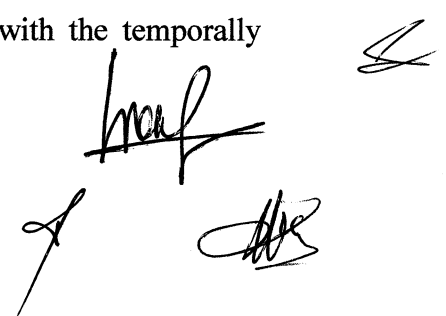
10-2-2 Environmental management plan and environmental monitoring plan

Both side agreed that environmental monitoring and necessary mitigation measures shall be conducted based on the Environmental Management Plan (EMP)/ Environmental Monitoring Plan (EMoP), which may be updated during the detailed design stage. EMP/EMoP of the Project are attached in Annex 7.

10-3 Social issues

10-3-1 Temporally relocation of market vendors

Cameroon side reported the Team that the site for temporally relocation of market vendors has been secured and market facility is under construction. It was assured that temporally relocation process shall be proceeded in accordance with the temporally relocation plan, which is in line with the Guidelines



10-4 Environmental and Social Monitoring

10-4-1 Environmental and social monitoring

Both sides agreed that the Cameroon side will submit the results of environmental monitoring to JICA Cameroon Office every three (3) month by using the monitoring form as attached in Annex 8.

10-4-2 Information disclosure of monitoring results

The Cameroon side agreed to disclose the results of environmental and social monitoring to local stakeholders in their field offices.

It was also agreed that JICA will disclose the results of environmental and social monitoring submitted by the Cameroon side on its website.

11. **Further schedule of the study**

JICA will complete the Final Report of the Preparatory Survey in accordance with the confirmed items and send it to the Cameroon side by the end of August 2016.

12. **Other relevant issues**

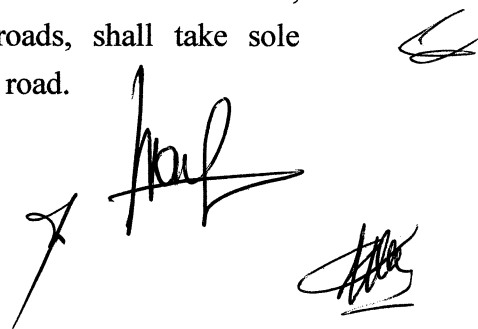
12-1. Management and maintenance of the Project facilities

Cameroon side informed the team that operation of the Project facilities will be managed and supervised by the newly established management committee (Comité de gestion), which consists of representatives from Ministry of Livestock, Fisheries and Animal Industries (MINEPIA), Douala City Council (CUD) and Association Générale des Commerçants du Marché Youpwé (AGECOMY) under the principle of 'Co-management'. The provisional organization chart of the management body is given in Annex 9.

It was also informed that all the revenues generated from the facilities will be self-managed by the management body in order to ensure regular maintenance of the Project facilities and equipment. As a legal basis of such management arrangement, the CUD shall issue a Municipal Order that stipulates the establishment of the management body by the end of September 2016. Upon official issuance of the order, members of the management committee shall be immediately appointed.

12-2. Management and maintenance of the access road

Both sides agreed that the access road to the Project site that is to be constructed by the Project will be managed separately from other Project facilities. The CUD, which is responsible for managing all the municipal roads, shall take sole responsibility of management and maintenance of the access road.



12-3. Technical assistance (“Soft Component” of the Project)

In view of sustainable operation and maintenance of the Project facilities, provision of technical assistance is considered for the Project. The Cameroon side confirmed that recruitment/assignment of management and operation staff of the Project facilities shall be completed three (3) months before completion of the construction work of the Project and they will be made available for the technical assistance.

12-4. Initial cost of operation

It is envisaged that operation of the Project facilities may not be financially self-sufficient during the initial period of operation since it may take time before the revenue generation reaches the expected level. In addition, payment of wages and other operation costs will occur during the period of soft component. In this regards, it was agreed that the CUD shall take responsibility to bear such initial costs as mentioned above. Should the operation of the Project facilities run into deficit, the CUD shall provide supplementary fund to cancel the deficit

12-5. Timely fulfilment of obligations of the recipient country

It was assured that the Cameroon side shall take necessary measures to fulfil those obligations listed below with due observation of respective time limit.

(1) Site clearance

The project site shall be secured and entirely cleared by MINEPIA before the commencement of the tender procedure (i.e. pre-qualification of tenders). The site clearance includes removal of existing building structure and basement, vegetation and debris in the project site.

(2) Certificate of conformity (equivalent of environmental permission)

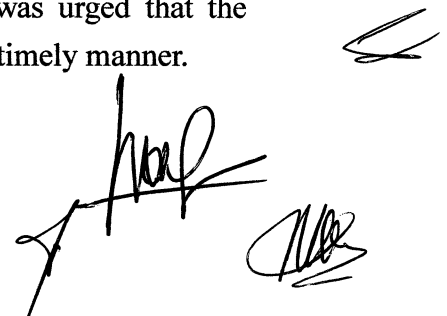
The MINEPIA will be responsible for conducting EIA and the certificate of conformity shall be obtained from Ministry of Environment, Nature Protection and Sustainable Development before the commencement of the tender procedure.

(3) Construction permission

The construction permission shall be obtained from CUD before the commencement of the tender procedure.

12-6. Counterpart fund

In order to ensure smooth implementation of the Project, it was urged that the MINEPIA apply so-called ‘counterpart fund’ for the Project in a timely manner.



12-7. Disclosure of Information

Both sides confirmed that the study results excluding the Project cost will be disclosed to the public after completion of the Preparatory Survey. All the study results including the project cost will be disclosed to the public after all the contracts for the Project are concluded.

12-8. Translation

In the event of any contradictory stipulation in the translation, the text in English shall prevail.

Annex 1 Project Cost Estimation

Annex 2 Project Implementation Schedule

Annex 3 Project Monitoring Report (template)

Annex 4 Major Undertakings to be taken by Each Government

Annex 5 Implementation Schedule of Major Undertakings

Annex 6 Environmental Check List

Annex 7 Environmental Management Plan/Environmental Monitoring Plan

Annex 8 Environmental and Social Monitoring Form

Annex 9 Provisional Organization Chart of the Management Body

Handwritten signatures and initials in black ink, including a large signature 'Haf', a checkmark, and other illegible marks.

Project Cost Estimation

This part is closed due to the confidentiality.

(2) Project Cost Estimation covered by the Government of Cameroon

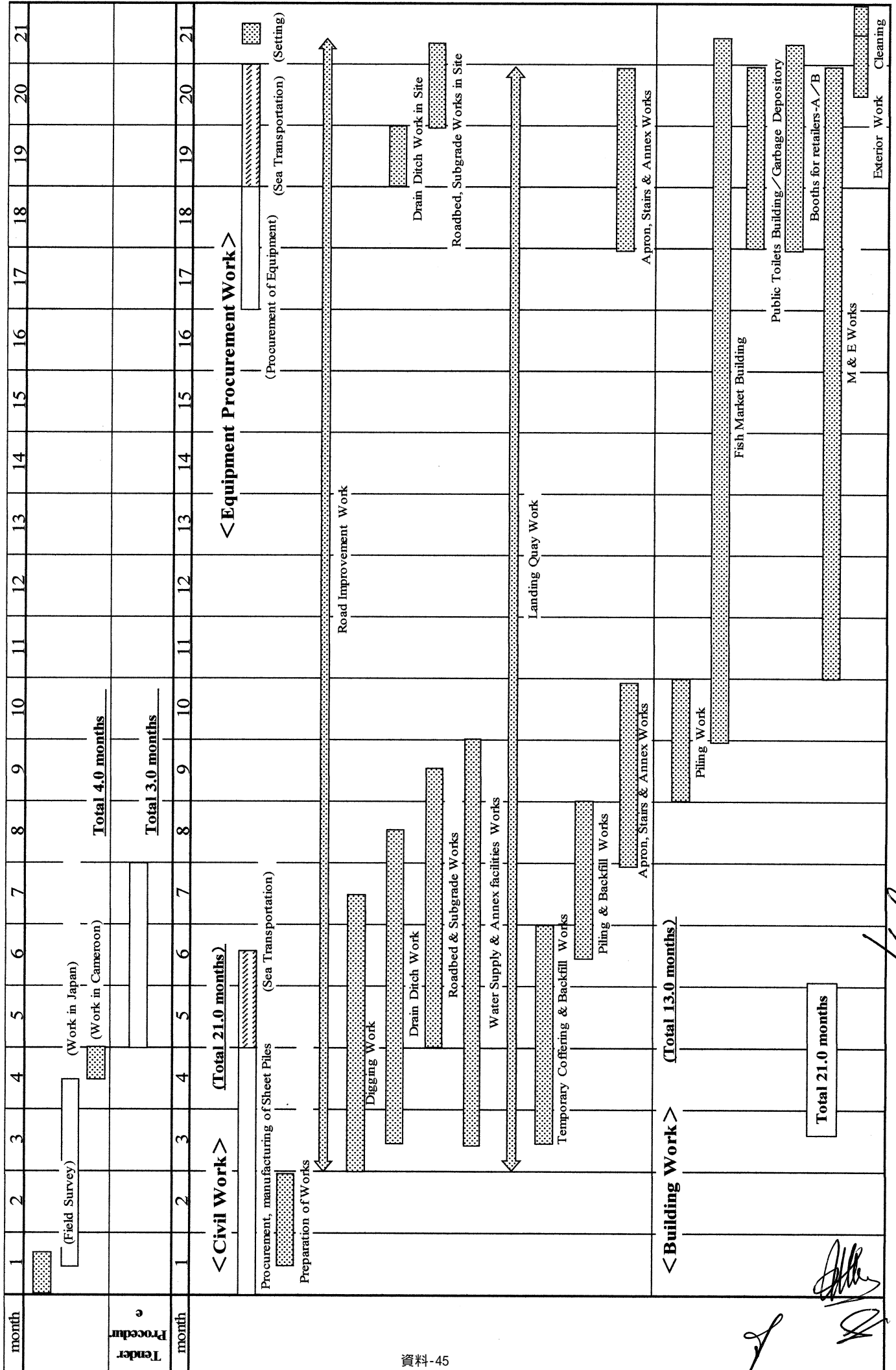
The cost born by the Government of Cameroon is estimated tentatively. Total cost will be 250,867,000 Franc CFA (FCFA). Details are shown in below.

① To supply city water to the site	350,000 FCFA
② To supply electric power to the site	15,500,000 FCFA
③ To install equipment and office furniture	14,539,000 FCFA
④ To bear banking commissions	7,366,000 FCFA
⑤ To obtain the approval of EIA	57,000,000 FCFA
⑥ To ensure environmental monitoring	2,500,000 FCFA
⑦ To implement temporary relocation (including preparation of relocation site)	38,500,000 FCFA
⑧ To clear and level the project site	72,699,000 FCFA
⑨ To secure the temporary stock yard during the construction	24,233,000 FCFA
⑩ To assign counterpart personnel for the implementation of the Soft Component	3,180,000 FCFA
⑪ To provide the initial operation cost(wages of the personnel, expenses of the public, expenses for direct management, etc.)	15,000,000FCFA
Total	250,867,000FCFA

This indicative amount must be secured as the cost for the implementation of the project by MINEPIA and/or CUD.

Project Implementation Schedule

Annex 2



Project Monitoring Report
on
Project Name
Grant Agreement No. XXXXXXXX
 20XX, Month

Organization Information

Authority (Signer of the G/A)	Person in Charge _____ _____ (Division) _____ Contacts Address: _____ Phone/FAX: _____ Email: _____
Executing Agency	Person in Charge _____ _____ (Division) _____ Contacts Address: _____ Phone/FAX: _____ Email: _____
Line Agency	Person in Charge _____ _____ (Division) _____ Contacts Address: _____ Phone/FAX: _____ Email: _____

Outline of Grant Agreement:

Source of Finance	Government of Japan: Not exceeding JPY _____ mil. Government of (_____): _____
Project Title	
E/N	Signed date: Duration:
G/A	Signed date: Duration:

1: Project Description

1-1 Project Objective

1-2 Necessity and Priority of the Project

- Consistency with development policy, sector plan, national/regional development plans and demand of target group and the recipient country.

1-3 Effectiveness and the indicators

- Effectiveness by the project

Quantitative Effect (Operation and Effect indicators)		
Indicators	Original (Yr)	Target (Yr)
Qualitative Effect		

2: Project Implementation

2-1 Project Scope

Table 2-1-1a: Comparison of Original and Actual Location

Location	Original: (M/D) Attachment(s):Map	Actual: (PMR) Attachment(s):Map

Table 2-1-1b: Comparison of Original and Actual Scope

Items	Original	Actual
(M/D) 'Soft component' shall be included in 'Items'.	(M/D)	(PMR) Please state not only the most updated schedule but also other past revisions chronologically. All change of design shall be recorded regardless of its degree.

2-1-2 Reason(s) for the modification if there have been any.

(PMR)

2-2 Implementation Schedule
2-2-1 Implementation Schedule

Table 2-2-1: Comparison of Original and Actual Schedule

Items	Original		Actual
	DOD	G/A	
[M/D] 'Soft component' shall be stated in the column of 'Items'. Project Completion Date*	(M/D)		(PMR) As of (Date of Revision) Please state not only the most updated schedule but also other past revisions chronologically.

*Project Completion was defined as _____ at the time of G/A.

2-2-2 Reasons for any changes of the schedule, and their effects on the project.

--

2-3 Undertakings by each Government

2-3-1 Major Undertakings
 See Attachment 2.

2-3-2 Activities
 See Attachment 3.

2-3-3 Report on RD
 See Attachment 4.

2-4 Project Cost

2-4-1 Project Cost

Table 2-4-1a Comparison of Original and Actual Cost by the Government of Japan
 (Confidential until the Tender)

Items	Original		Actual	
	Original	Actual	Original	Actual
Construction Facilities (or Equipment)	'Soft component' shall be included in 'Items'.			Please state not only the most updated schedule but also other past revisions chronologically.
Consulting Services	- Detailed design - Procurement Management - Construction Supervision			
Total				

Note: 1) Date of estimation:
 2) Exchange rate: 1 US Dollar = Yen

Table 2-4-1b Comparison of Original and Actual Cost by the Government of XX

Items		Cost (Million USD)		
	Original	Actual	Original	Actual
	'Soft component' shall be included in 'Items'.			Please state not only the most updated schedule but also other past revisions chronologically.
Total				

Note: 1) Date of estimation:
 2) Exchange rate: 1 US Dollar = (local currency)

2-4-2 Reason(s) for the wide gap between the original and actual, if there have been any, the remedies you have taken, and their results.

(PMR)

2-5 Organizations for Implementation

2-5-1 Executing Agency:

- Organization's role, financial position, capacity, cost recovery etc,
- Organization Chart including the unit in charge of the implementation and number of employees.

Original: (M/D)

Actual, if changed: (PMR)

2-6 Environmental and Social Impacts

- The results of environmental monitoring as attached in Attachment 8 in accordance with Schedule 4 of the Grant Agreement.
- The results of social monitoring as attached in Attachment 8 in accordance with Schedule 4 of the Grant Agreement.
- Information on the disclosed results of environmental and social monitoring to local stakeholders, whenever applicable.

3: Operation and Maintenance (O&M)

3-1 O&M and Management

- Organization chart of O&M
- Operational and maintenance system (structure and the number, qualification and skill of staff or other conditions necessary to maintain the outputs and benefits of the project

soundly, such as manuals, facilities and equipment for maintenance, and spare part stocks etc)

Original: (M/D)
Actual: (PCR)

3-2 O&M Cost and Budget

- The actual annual O&M cost for the duration of the project up to today, as well as the annual O&M budget.

Original: (M/D)

4: Precautions (Risk Management)

- Risks and issues, if any, which may affect the project implementation, outcome, sustainability and planned countermeasures to be adapted are below.

Original Issues and Countermeasure(s): (M/D)	
Potential Project Risks	Assessment
1.	Probability: H/M/L
(Description of Risk)	Impact: H/M/L
	Analysis of Probability and Impact:
	Mitigation Measures:
	Action during the Implementation:
	Contingency Plan (if applicable):
2.	Probability: H/M/L
(Description of Risk)	Impact: H/M/L
	Analysis of Probability and Impact:
	Mitigation Measures:
	Action during the Implementation:
	Contingency Plan (if applicable):
3.	Probability: H/M/L

(Description of Risk)	Impact: H/M/L
	Analysis of Probability and Impact:
	Mitigation Measures:
	Action during the Implementation:
Contingency Plan (if applicable):	
Actual issues and Countermeasure(s)	
(PMR)	

5: Evaluation at Project Completion and Monitoring Plan

5-1 Overall evaluation
 Please describe your overall evaluation on the project.

5-2 Lessons Learnt and Recommendations
 Please raise any lessons learned from the project experience, which might be valuable for the future assistance or similar type of projects, as well as any recommendations, which might be beneficial for better realization of the project effect, impact and assurance of sustainability.

5-3 Monitoring Plan for the Indicators for Post-Evaluation
 Please describe monitoring methods, section(s)/department(s) in charge of monitoring, frequency, the term to monitor the indicators stipulated in 1-3.

Attachment

1. Project Location Map
2. Undertakings to be taken by each Government
3. Monthly Report
4. Report on RD
5. Environmental Monitoring Form / Social Monitoring Form
6. Monitoring sheet on price of specified materials (Quarterly)
7. Report on Proportion of Procurement (Recipient Country, Japan and Third Countries)
 (Final Report Only)

Monitoring sheet on price of specified materials

1. Initial Conditions (Confirmed)

	Items of Specified Materials	Initial Volume A	Initial Unit Price (¥) B	Initial total Price C=A×B	1% of Contract Price D	Condition of payment	
						Price (Decreased) E=C-D	Price (Increased) F=C+D
1	Item 1	●●t	●	●	●	●	●
2	Item 2	●●t	●	●	●		
3	Item 3						
4	Item 4						
5	Item 5						

2. Monitoring of the Unit Price of Specified Materials

(1) Method of Monitoring : ●●

(2) Result of the Monitoring Survey on Unit Price for each specified materials

	Items of Specified Materials	1st	2nd	3rd	4th	5th	6th
		●month, 2015	●month, 2015	●month, 2015			
1	Item 1						
2	Item 2						
3	Item 3						
4	Item 4						
5	Item 5						

(3) Summary of Discussion with Contractor (if necessary)

Report on Proportion of Procurement (Recipient Country, Japan and Third Countries)

(Actual Expenditure by Construction and Equipment each)

	Domestic Procurement (Recipient Country) A	Foreign Procurement (Japan) B	Foreign Procurement (Third Countries) C	Total D
Construction Cost	(A/D%)	(B/D%)	(C/D%)	
Direct Construction Cost	(A/D%)	(B/D%)	(C/D%)	
others	(A/D%)	(B/D%)	(C/D%)	
Equipment Cost	(A/D%)	(B/D%)	(C/D%)	
Design and Supervision Cost	(A/D%)	(B/D%)	(C/D%)	
Total	(A/D%)	(B/D%)	(C/D%)	

Annex 4

1. Major Undertakings to be implemented by the Government of Cameroon

1.1. Before the Tender

No	Items	Specific Deadline	in charge	Cost (thous and FCFA)	Ref
1	To obtain the approval of EIA (Environmental Authorization)	before PQ	MINEPIA	57,000	
2	To ensure the budget for the project implementation	within one month after G/A	MINEPIA , Ministry of Finance		
3	To open the Bank Account	within one month after G/A	MINEPIA , Ministry of Finance	7,367	
4	To issue the A/P (for consultant contract) Advising commission of A/P and payment commission need to be covered	within one month after GA	MINEPIA , Ministry of Finance		
5	To obtain the construction-permission	before PQ	CUD		
6	To secure the land necessary for the project implementation. (project sites and temporary stock yard for the construction near the project site)	before PQ	MINEPIA , CUD	24,233	
7	To clear and level the Project sites 1) Demolition of existing buildings, utility pole and walls 2) Cutting the trees and level the site for the construction	before PQ	CUD	72,699	
8	To implement temporary relocation of market venders 1) Temporary relocation plan explained to market venders. 2) Preparation of the relocation site (MINDEPECAM) 3) Assistance for relocation of market venders 4) Submission of project monitoring report including the results of relocation to JICA	before November 2016	MINEPIA , CUD, CCE	38,500	
9	To issue municipal order on establishment of management body of	before PQ	CUD		

the project facilities				
------------------------	--	--	--	--

1.2. After the contract with contractor /supplier

No	Items	Deadline	in charge	Cost (thous and FCFA)	Ref
1	To issue the A/P (for the contractor) Advising commission of A/P and payment commission to be covered	within one month after the signing of contract	MINEPIA, Ministry of Finance		
2	To ensure prompt unloading and customs clearance of the imported equipment and materials at ports of disembarkation in Cameroon and to assist inland transportation of the products. 1) Tax exemption of the products at the port of disembarkation 2) Customs clearance of the products at the port of disembarkation	within one month after the equipment and materials are delivered to the port/airport.	MINEPIA, Ministry of Finance		
3	To accord the Japanese physical persons and/or physical persons of third countries whose services may be required in connection with the supply of the products and/or the services such facilities as may be necessary for their entry into the country of the Recipient and stay therein for the performance of their work	During the project	MINEPIA		
4	To ensure that customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the country of the Recipient with respect to the purchase of the products and/or the services be exempted; Such customs duties, internal taxes and other fiscal levies mentioned above include VAT, commercial tax, income tax and corporate tax of Japanese nationals, resident tax, fuel tax, but not limited, which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract	During the project	MINEPIA, Ministry of Finance		
5	To bear all the expenses, other than	During the	MINEPIA,		

	those covered by the Grant, necessary for the implementation of the Project	project			
6	To provide facilities for distributing electricity and water supply, and other incidental facilities necessary for the implementation of the Project outside the site 1) Electricity a. The distribution power line to the site b. The main circuit breaker and transformer 2) Water Supply: the potable water distribution main to the site	'Before start of the construction	MINEPIA,	350 15,500	
7	To assign counterpart personnel for the implementation of Soft Component	Before start of the construction	CUD , MINEPIA,	3,180	
8	To assign/recruit management and operation staff of the market	3 months prior to completion of construction	MINEPIA, CUD		
9	To implement EMP and EMoP To submit results of environmental monitoring to JICA, by using the monitoring form, on a quarterly basis	during the construction	MINEPIA, MINEPD ED	2,500	
10	To install equipment and office furniture	Before completion of the construction	CUD, MINEPIA		
11	To provide the initial operation cost	3 months prior to completion of construction	CUD, MINEPIA	14,539	
12	To obtain all necessary approvals to open whole facilities	Before completion of the construction	CUD, MINEPIA	15,000	

1.3. After the completion of the project facilities

No	Items	Deadline	in charge	Cost (thous and FCFA)	Ref
1	To bear all the expenses, other than those covered by the Grant, necessary		CUD		

	for the implementation of the Project				
2	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid 1) Allocation of maintenance cost 2) Appropriate maintenance of equipment 3) Operation and maintenance organization and staff 4) Routine check/periodical maintenance		CUD, MINEPIA		
3	To implement EMP and EMoP	for a period based on EMP and EMoP	MINEPIA , CUD, MINEPD ED		
4	To submit results of environmental monitoring to JICA, by using the monitoring form, semiannually - The period of environmental monitoring may be extended if any significant negative impacts on the environment are found. The extension of environmental monitoring will be decided based on the agreement between MINEPIA and JICA.	for three years after the completion of the project facilities	MINEPIA		
5	To ensure proper disposal of the waste		CUD		
6	To cooperate the Ex-Post Evaluation survey to be implemented by JICA		MINEPIA		
7	To ensure the maintenance of the access road and of drainages which will be improved in the project		CUD, AGECOM Y		
8	To ensure the financial support in case of the accumulation of deficits in the management of the market		CUD		

*** The cost estimates are provisional.**

GA: Grant Agreement, **A/P:** Authorization to pay, **PQ:** Notice of Pre-Qualification, **EIA:** Environmental Impact Assessment **MINEPIA:** Ministry of Livestock, Fisheries and Animal Industries, **CUD:** Douala City, **CCE:** Evaluation and consistency committee

2. Major Undertakings to be covered by Grant Aid

No	Items	Deadline	Amount (Million Japanese Yen)
1	To construct the following facilities [Civil Engineering] - Unloading Quay - Paved access roads - Drainage and water supply [Facilities] - Market - Small shop building - Restaurant space - Ice box storage - Fish handling shed - Administrative building - Public toilet - Electric room - Water tower - Wastewater treatment facility - Guard post - Outdoor lighting		
2	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country a) Marine(Air) transportation of the products from Japan to the recipient country b) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site		
3	To provide facilities for the distribution of electricity and water supply - Electricity: The drop wiring and internal wiring within the Project site - Water Supply: The water supply system within the Project site		
4	To support the establishment of a management organization and to train the staffs		
5	To implement detailed design and tender support (Consultant Services)		
6	To implement construction supervision (Consultant Services)		
	Total		1,427

		2017												2018											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
Temporary relocation	Grievance procedures	----->																							
	Site prepaetion (MIDEPECAM)	----->																							
	Payment of compensation	----->																							
	Relocation				----->																				
	Monitoring	----->																							
Environmental Impact Assessment	EIA study	----->																							
	Public hearing							----->																	
	Appraisal of the project									●															
Undertakings to be implemented by the camerounian side	Provision of water service pipes to the site									●															
	Provision of power cables to the site									●															
	Clearance of the site									●															
	Obtaining licenses for the construction work									●															
	Establishment of the ordinance on the autonomy market									●															
operating activities	Establishment of the management organization																								
	Establishment of new organization system																								
	Preparing a new market operation																								
Undertakings to be implmemented by the japanese side	Conclusion of consultant agreement									●															
	Banking Arrangement procedures (for consultant)									●															
	Detailed design											----->													
	Approval of the tender documents										●														
	Pre qualification of tenders										●														
	Conclusion of a Construction Contract												----->												
	Construction work																								
	----->																								

[Handwritten signature]

Environmental Checklist (1)

Category	Environmental Item	Main Check Items	Yes: Y No: N	Confirmation of Environmental Considerations
1 Permits and Explanation	(1) EIA and Environmental Permits	(a) Have EIA reports been officially completed? (b) Have EIA reports been approved by authorities of the host country's government? (c) Have EIA reports been unconditionally approved? If conditions are imposed on the approval of EIA reports, are the conditions satisfied? (d) In addition to the above approvals, have other required environmental permits been obtained from the appropriate regulatory authorities of the host country's government?	(a) N (b) N (c) N (d) N	(a) The report is being prepared and will be finished by January 2017 (b) The report will be approved by authorities of Cameroon by January 2017 (c) Unconditionally approval is not necessary for EIA reports (d) Neither another approval nor license is necessary
	(2) Explanation to the Public	(a) Have contents of the project and the potential impacts been adequately explained to the Local stakeholders based on appropriate procedures, including information disclosure? Is understanding obtained from the Local stakeholders? (b) Have the comment from the stakeholders (such as local residents) been reflected to the project design?	(a) Y (b) Y	(a) Stakeholder meetings were organized several times and will be organized again during EIA (b) Comments from the public and regulatory authorities are reflected to the project design such as priority components and soft components project
	(3) Examination of Alternatives	(a) Have alternative plans of the project been examined with social and environmental considerations?	(a) Y	Alternative plans have been examined in comparison with other plans.
2 Mitigation Measures	(1) Air Quality	(a) Do air pollutants, such as sulfur oxides (SOx), nitrogen oxides (NOx), and soot and dust emitted from ships, vehicles and project equipments comply with the country's emission standards? Are any mitigating measures taken?	(a) N	Influences by exhaust gas and dust caused by demolition are concerns
	(1) Water Quality	(a) Do effluents from the project facilities comply with the country's effluent and environmental standards? (b) Do effluents from the ships and other project equipments comply with the country's effluent and environmental standards? (c) Does the project prepare any measures to prevent leakages of oils and toxicants? (d) Does the project cause any alterations in coastal lines and disappearance/appearance of surface water to change water temperature or quality by decrease of water exchange or changes in flow regimes? (e) Does the project prepare any measures to prevent polluting surface, sea or underground water by the penetration from reclaimed lands?	(a) Y (b) Y (c) Y (d) N (e) Y	(a) Effluents from the project facilities comply with the country's effluent and environmental standards. (b) Effluents comply with the country's effluent and environmental standards. (c) The project is not supposed to cause leakages of oils and toxicants. (d) The project is not supposed to cause any alterations in coastal lines, nor decrease of water changes in flow regimes. (e) Measures are taken to apply the country's standard.
	(2) Wastes	(a) Are wastes generated from the ships and other project facilities properly treated and disposed of in accordance with the country's regulations? (b) Is offshore dumping of dredged soil properly disposed in accordance with the country's regulations? (c) Does the project prepare any measures to avoid dumping or discharge toxicants?	(a) Y (b) Y (c) N	(a) Measures are taken such as reinforcement of monitoring and training for users so that wastes are collected by a company accepted in Douala and which complies with waste management standards. (b) The project is not supposed to do dredged soil. (c) The project is not supposed to cause dumping or discharge toxicants.

資料-59

Handwritten signatures and initials are present at the bottom of the page, including a large signature on the left and several initials below it.

Environmental Checklist (2)

Category	Environmental Item	Main Check Items	Yes: Y No: N	Confirmation of Environmental Considerations		
	(3) Noise and Vibration	(a) Do noise and vibrations from the vehicle and train traffic comply with the country's standards?	(a) Y	Noise or vibration from demolition and traffics are concerns		
	(5) Subsidence	(a) In the case of extraction of a large volume of groundwater, is there a possibility that the extraction of groundwater will cause subsidence?	(a) N	The project is not supposed to extract groundwater		
	(4) Odor	(a) Are there any odor sources? Are adequate odor control measures taken?	(a) Y	Adequate controle mesures are taken to avoid odor caused by fishery activities.		
	(7) Sediment	(a) Are adequate measures taken to prevent contamination of sediments by discharges or dumping of hazardous materials from the ships and related facilities?	(a) Y	The project is not supposed to discharge hazardous materials		
3 Natural Environment	(1) Protected Areas	(a) Is the project site located in protected areas designated by the country's laws or international treaties and conventions? Is there a possibility that the project will affect the protected areas?	(a) N	There is no protected areas near the project site.		
3 Natural Environment	(2) Ecosystem	(a) Does the project site encompass primeval forests, tropical rain forests, ecologically valuable habitats (e.g., coral reefs, mangroves, or tidal flats)?	(a) N	(a) The project site does not encompass primeval forests, nor tropical rain forest, nor ecologically valuable habitats.		
		(b) Does the project site encompass the protected habitats of endangered species designated by the country's laws or international treaties and conventions?	(b) N		(b) The project site does not encompass the protected habitats of endangered species	
		(c) If significant ecological impacts are anticipated, are adequate protection measures taken to reduce the impacts on the ecosystem?	(c) Y			(c) Wastes will be treated of in accordance with the Douala's standard to prevent the impacts on mangroves.
(d) Is there a possibility that the project will adversely affect aquatic organisms? Are adequate measures taken to reduce negative impacts on aquatic organisms?	(d) N	(d) The project is not supposed to adversely affect aquatic organisms.				
(e) Is there a possibility that the project will adversely affect vegetation or wildlife of coastal zones? If any negative impacts are anticipated, are adequate measures taken to reduce the impacts on vegetation and wildlife?	(e) N		(e) The project is not supposed to adversely affect vegetation and wildlife			
(3) Hydrology	(a) Do the project facilities affect adversely flow regimes, waves, tides, currents of rivers and etc if the project facilities are constructed on/by the seas?			(a) -		
(4) Topography and Geology	(a) Does the project require any large scale changes of topographic/geographic features or cause disappearance of the natural seashore?			(a)N	(a) The project does not encompass an alteration of topographic features and geologic structure.	

00-160

Environmental Checklist (3)

19-11-2014

4 Social Environment

Category	Environmental Item	Main Check Items	Yes: Y No: N	Confirmation of Environmental Considerations
4 Social Environment	(1) Resettlement	(a) Is involuntary resettlement caused by project implementation? If involuntary resettlement is caused, are efforts made to minimize the impacts caused by the resettlement? (b) Is adequate explanation on compensation and resettlement assistance given to affected people prior to resettlement? (c) Is the resettlement plan, including compensation with full replacement costs, restoration of livelihoods and living standards developed based on socioeconomic studies on resettlement? (d) Are the compensations going to be paid prior to the resettlement? (e) Are the compensation policies prepared in document? (f) Does the resettlement plan pay particular attention to vulnerable groups or people, including women, children, the elderly, people below the poverty line, ethnic minorities, and indigenous peoples? (g) Are agreements with the affected people obtained prior to resettlement? (h) Is the organizational framework established to properly implement resettlement? Are the capacity and budget secured to implement the plan? (i) Are any plans developed to monitor the impacts of resettlement? (j) Is the grievance redress mechanism established?	(a) Y (b) Y (c) Y (d) Y (e) Y (f) Y (g) Y (h) Y (i) Y (j) Y	(a) The project is supposed to cause temporary resettlement of vendors. (b) Some meetings have been organized to give an explanation of the procedure and the compensation. (c) The resettlement plan is made according to the JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (d) The receiving site will be improved prior to the resettlement. (e) The compensation policies are mentioned in minutes, plan of resettlement and agreement signed by the affected people. (f) Vulnerable groups or people are taken into considerations and received support from authorities. (g) Agreements have been signed by the affected people. (h) The framework to properly implement resettlement and budget are secured. (i) Some plan are developped to monitor the impact of resettlement by authorities. (j) The grievance redress mechanism is established by authorities.
	(2) Living and Livelihood	(a) Is there a possibility that the project will adversely affect the living conditions of inhabitants? Are adequate measures considered to reduce the impacts, if necessary? (b) Is there a possibility that changes in water uses (including fisheries and recreational uses) in the surrounding areas due to project will adversely affect the livelihoods of inhabitants? (c) Is there a possibility that port and harbor facilities will adversely affect the existing water traffic and road traffic in the surrounding areas? (d) Is there a possibility that diseases, including infectious diseases, such as HIV will be brought due to immigration of workers associated with the project? Are considerations given to public health, if necessary?	(a) Y (b) N (c) N (d) N	(a) There is a possibility that the resettlement will temporary affect the living conditions of vendors. But adequate measures are taken according to the JICA Guidelines. (b) There is not any problem of proper allotments for rights to water area. (c) There is not any problem of water traffic and road traffic rights. (d) There is not any problem of diseases caused by water or water-related.
	(3) Heritage	① Is there a possibility that the project will damage the local archeological, historical, cultural, and religious heritage sites? Are adequate measures considered to protect these sites in accordance with the country's laws?	(a) N	(a) The project does not damage any local archeological, historical, cultural, and religious heritage sites.
	(4) Landscape	① Is there a possibility that the project will adversely affect the local landscape? Are necessary measures taken?	(a) N	① The project does not adversely affect the local landscape.

Handwritten signatures and initials are present at the bottom of the page, including a large signature on the left and several initials in the center and right.

Environmental Checklist (4)

Category	Environmental Item	Main Check Items	Yes: Y No: N	Confirmation of Environmental Considerations
	(5) Ethnic Minorities and Indigenous Peoples	(a) Are considerations given to reduce impacts on the culture and lifestyle of ethnic minorities and indigenous peoples? (b) Are all of the rights of ethnic minorities and indigenous peoples in relation to land and resources respected?	(a) - (b) -	(a) (b) There is not any residential area for ethnic minorities and indigenous peoples near the project site.
	(6) Working Conditions	(a) Is the project proponent not violating any laws and ordinances associated with the working conditions of the country which the project proponent should observe in the project? (b) Are tangible safety considerations in place for individuals involved in the project, such as the installation of safety equipment which prevents industrial accidents, and management of hazardous materials? (c) Are intangible measures being planned and implemented for individuals involved in the project, such as the establishment of a safety and health program, and safety training (including traffic safety and public health) for workers etc.? (d) Are appropriate measures taken to ensure that security guards involved in the project not to violate safety of other individuals involved, or local residents?	(a) Y (b) Y (c) Y (d) Y	(a) The project is not violating any laws associated with the working conditions of Cameroon. (b) Safety measures will be taken into consideration for individuals involved. (c) Safety education is provided to workers. (d) Measures will be taken to ensure safety of other individuals involved, or local residents
5 Others	(1) Impacts during Construction	(a) Are adequate measures considered to reduce impacts during construction (e.g., noise, vibrations, turbid water, dust, exhaust gases, and wastes)? (b) If construction activities adversely affect the natural environment (ecosystem), are adequate measures considered to reduce impacts? (c) If construction activities adversely affect the social environment, are adequate measures considered to reduce impacts?	(a) Y (b) N (c) Y	(a) During construction, adequate measures are taken to reduce impacts. (b) Construction does not adversely affect the natural environment. (c) During construction, the vendors on the project site are displaced to the temporary site..
5 Others	(2) Monitoring	(a) Does the proponent develop and implement monitoring program for the environmental items that are considered to have potential impacts? (b) What are the items, methods and frequencies of the monitoring program? (c) Does the proponent establish an adequate monitoring framework (organization, personnel, equipment, and adequate budget to sustain the monitoring framework)? (d) Are any regulatory requirements pertaining to the monitoring report system identified, such as the format and frequency of reports from the proponent to the regulatory authorities?	(a) Y (b) Y (c) Y (d) Y	(a) Authorities, especially MINEPIA, will make a monitoring program for the environmental items that are supposed to have potential impacts. (b) The items, methods and frequencies of the monitoring program are decided according to the environment management program and results of EIA. (c) The framework of monitoring is made by authorities. (d) The format and frequency of reports of monitoring are decided according to the environment management program and results of EIA.

Handwritten signatures and initials are present at the bottom of the page, including a large signature on the left and several initials or smaller signatures in the center and right.

Category	Environmental Item	Main Check Items	Yes: Y No: N	Confirmation of Environmental Considerations
6 Note	Note on Using Environmental Checklist	(a) Where necessary, impacts on groundwater hydrology (groundwater level drawdown and salinization) that may be caused by alteration of topography, such as land reclamation and canal excavation should be considered, and impacts, such as land subsidence that may be caused by groundwater uses should be considered. If significant impacts are anticipated, adequate mitigation measures should be taken. (b) If necessary, the impacts to transboundary or global issues should be confirmed, if necessary (e.g., the project includes factors that may cause problems, such as transboundary waste treatment, acid rain, destruction of the ozone layer, or global warming).	(a) - (b) -	(a)- (b)-
	Note on Using Environmental Checklist	(a) If necessary, the impacts to transboundary or global issues should be confirmed (e.g., the project includes factors that may cause problems, such as transboundary waste treatment, acid rain, destruction of the ozone layer, or global	(a) -	(a)-

1) Regarding the term "Country's Standards" mentioned in the above table, in the event that environmental standards in the country where the project is located diverge significantly from international standards, appropriate environmental considerations are made, if necessary.

In cases where local environmental regulations are yet to be established in some areas, considerations should be made based on comparisons with appropriate standards of other countries (including Japan's experience). Environmental checklist provides general environmental items to be checked. It may be necessary to add or delete an item taking into account the characteristics of the project and the particular circumstances of the country and locality in which it is located.

Handwritten signatures and initials are present at the bottom of the page, including a large signature on the left and several smaller initials or signatures in the center and right.

Environmental Management Plan/Environmental Monitoring Plan

MINEPIA, as a responsible organization of the project, has responsibility to conduct the environmental monitoring plan accordance with following measures. The monitoring is planned from before construction stage to after starting operation. MINEPIA is requested to conduct the environmental monitoring, a safety instruction, and pollution prevention together with the constructor through the construction phase.

Item	Objective	Elements	Location	Method and frequencies	Responsible Organization
【Construction phase】					
Air Quality	Confirmation of influences by exhaust gas and dust from demolition	The evaluation will be done on the basis of "A large number of people in the village who do not feel pain in daily life". Complaints made by population	Youpwé village	[Method] Interview with residents in the village/site survey [Frequencies] Once a month	Contractor
Water pollution	Confirmation of water pollution from the marine construction work	Turbidity	Front of construction area	[Method] Visual Survey [Frequencies] During the marine construction work: once a month	Contractor
Wastes / Ecosystem	Confirmation of adequate disposal of construction waste	Records of waste disposal Complaints made by population	Construction area	[Method] Interview with the person in charge of garbage collection [Frequencies] Twice a month	Contractor
Soil pollution	Keeping trucks and vehicles into adequate condition, including liquid leakage.	Truck and vehicle inspection	Construction area	[Method] Visual Survey [Frequencies] Twice a month	Contractor
Noise, vibration	Confirmation of noise and vibration impacts from demolition of buildings and traffic of construction machineries	The evaluation will be done on the basis "A large number of people in the village who do not feel pain in daily life". Complaints made by population	Youpwé village	[Method] Interview with residents in the village/site survey [Frequencies] Twice a month	Contractor

Item	Objective	Elements	Location	Method and frequencies	Responsible Organization
Subsidence	Confirmation of subsidence level	Inspection of subsidence level	Construction area	[Method] Confirmation of subsidence level by the result of the loading embankment test [Frequencies] Once a week during loading embankment	Contractor
Temporary resettlement / Vulnerable populations	Confirmation of the working environment during the movement and in the temporary site	Complaints made by displaced persons	Construction area	[Method] During the movement: the monitoring and assistance by MINEPIA During the temporary resettlement: the monitoring and assistance by MINEPIA and CUD [Frequencies] During the relocation phase: any time	MINEPIA CUD
Poverty / Living and Livelihood / Social service and Social infrastructure/ Working Conditions	Confirmation of the working environment and of influences to living and displaced persons, particularly poor persons	Complaints made by displaced persons Incomes and expenses	Construction area	[Method] Interview with displaced persons /site survey [Frequencies] Once a month	MINEPIA CUD
Accident	Confirmation of number of accidents and traffic jams caused by construction vehicles	The evaluation will be done on the basis "A large number of people in the village who do not feel pain in daily life". Complaints made by population	Youpwé village	[Method] Interview with residents in the village/visual survey [Frequencies] Once a month	Contractor
【Operation phase】					
Wastes / Ecosystem	Confirmation of adequate disposal of waste	Records of waste disposal Complaints made by population	Construction area	[Method] Interview with the person in charge of garbage collection [Frequencies] Once a month	MINEPIA CUD
Odor	Confirmation of influences from facilities	The evaluation will be done on the basis "A large number of people in the village who do not feel pain in daily life". Complaints made by population	Construction area	[Method] Interview with residents in the village [Frequencies] Once a month	MINEPIA CUD

Environmental and Social Monitoring Form

	Activities	Impact assessment	Measures to prevent and mitigate impacts (Proposal/Implementation)	Monitoring (Parameters)	Sampling sites	Monitoring method, equipment, frequency (date/time)	Standards (medium/maximum/total)	Standards (local/contract/international)	Organization	Past trend data and actual condition (improving measures, if necessary)
Pre-construction phase										
Construction phase										
Operation phase										

資料-66

Environmental monitoring form

1. Performance Monitoring

Procedure	Indicator (specific step/action)		Unit	Year 1				Year 2				Comments
				1st qtr	2nd qtr	3rd qtr	4th qtr	1st qtr	2nd qtr	3rd qtr	4th qtr	
Recruitment, training and deployment	1.	Deployment of managerial staff /Consultants	Man-months									
	2.	Deployment of resettlement workers	Man-months									
	3.	Training and mobilization	No. of trained personnel									
Adopting the Resettlement Action Plan	1.	Review of Resettlement Action Plan (RAP)	%									
	2.	Devise corrections to the RAP	%									
	3.	Submission of comments to Evaluation and Consistency Committee (CCE)	%									
	4.	Approval of RAP with corrections	%									
Socioeconomic Survey	1.	Designing the Surveys	%									
	2.	Field Survey and collection of data	%									
	3.	Computerization of field data	%									
	4.	Data analysis and report generation	%									
Valuation of affected property	1.	Formation of CCE	%									
	2.	Valuation	%									
Information campaign	1.	Notice of information	No. noticed									
	2.	Personal contacts	No. contacted									
	3.	Public consultation meetings / Focus Group Discussion	Times									
Relocation of Project Affected vendors	1.	Motivate eligible vendors	No. of vendors									
	2.	Payment of Transfer Grant	No. of vendors									
Identification of Eligible Persons	1.	Collection of award data	No. of vendors									
	2.	Making a list of eligible	No. of vendors									

資料-67

Handwritten signatures and initials are present at the bottom of the page, including a large signature on the left, the letter 'M' in the center, and another signature on the right.

Procedure	Indicator (specific step/action)		Unit	Year 1				Year 2				Comments
				1st qtr	2nd qtr	3rd qtr	4th qtr	1st qtr	2nd qtr	3rd qtr	4th qtr	
		vendors										
Grievance Redress	1.	Formation of CCE										
	2.	Publicizing/notifying of CCE	%									
	3.	Receiving grievance from stakeholders	No. of cases									
	4.	Resolving grievances	No. of cases									
	5.	Assist eligible vendors in replacement land purchase/Relocation	No. of cases									
Information Management/ Technical services	1.	Finalization of resettlement budget	%									
	2.	Preparation of a list of eligible vendors	%									
	3.	Validation of a list of eligible vendors	No. vendors									
Resettlement of Project Affected Persons	1.	Assist vendors to allocate a place in new market	No. of vendors									
	2.	Organize payment of grants from CCE	No. of vendors									
	3.	Assist vulnerable persons in resettlement	No. of vendors									
Supervision and Management	1.	Supply of manpower	No. of persons									
	2.	Liaison with CCE, other agencies and eligible vendors	No. of meetings									
	3.	Administrative management	Month									
Performance Reporting	1.	Inception report	Date of submission									
	2.	Quarter progress report	Date of submission									
	3.	Draft final report	Date of submission									
	4.	Final report	Date of submission									

2. Impacts during project implementation

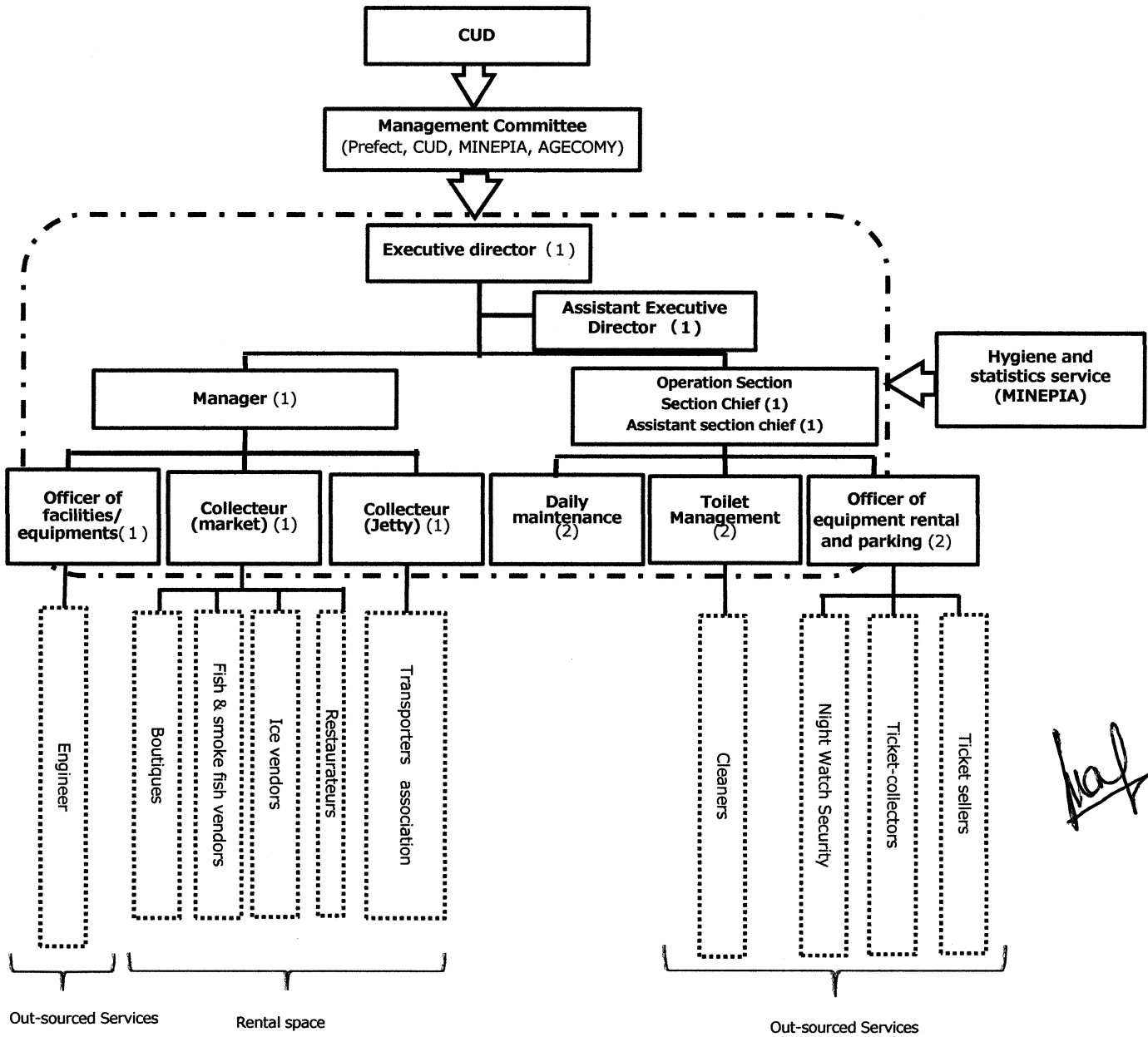
Indicator	Unit (Standard value)	2011				2012				Comments
		1st qtr	2nd qtr	3rd qtr	4th qtr	1st qtr	2nd qtr	3rd qtr	4th qtr	
Grievance redress mechanism										
Grievance submitted by the stakeholders	Number of cases									
Grievance resolved	No. of cases (%)									
Conflict with host community	No. of cases									
Other claim/criticism	No. of cases									
Relocation and compensation										
Relocated smoked fish vendors	Number (%)									
Relocated wholesalers	Number (%)									
Relocated boutiques	Number (%)									
Compensation completed	No. of cases (%)									
Public health and safety (Number per 1,000 people/month)										
Traffic accidents in resettlement site	No. of cases (national average)									
Economic										
Project affected vendors that lacks the source of income	Number (%)									
Project affected vendors with reduced monthly income	Number (%)									
Employment: Male wage earners	No. of vendors (%)									
Employment: Female wage earners	No. of vendors (%)									
Average vendors income	(Local currency)									
Average vendors expenditure	(Local currency)									
Income generation: Employment of project affected peoples (PAPs) on construction site										
No. of vendors who continue to work in MIDEPECAM (age over 16)	No. of vendors (%)									
No. of female vendors who continue to work in MIDEPECAM (age over 16)	No. of vendors (%)									

Indicator	Unit (Standard value)	2011				2012				Comments
		1st qtr	2nd qtr	3rd qtr	4th qtr	1st qtr	2nd qtr	3rd qtr	4th qtr	
Child labour	No. of children									
Labour accident	No. of cases									
Livelihood restoration										
Compensated/relocated structure for business	Number (%)									

3. Post-project stage

Category	Baseline (6 month period)	Actual/Target						Comments
		Month 6	Month 12	Month 18	Month 24	Month 36	Month 48	
Social								
Registers crimes/disputes (per 1,000 pop.)								
Crimes/disputes involving women (per 1,000 pop.)								
Crimes/disputes involving vulnerable group (per 1,000 pop.)								
Number of community-based organizations								
Records of waste disposal of new market								
Complaints made by population about wastes from new market								
Complaints made by population about odor from new market								

Organization chart of the new Youpwe fish market



New organization

Handwritten signature

Handwritten signature

Handwritten signature

5. ステークホルダー協議議事録

5-1. 一時移転対象の商業者協議 (2015年11月11日)



COMPTE RENDU DE L'AUDITION PUBLIQUE DU 11 NOVEMBRE 2015 A LA MIDEPECAM

Dans le cadre du projet d'aménagement du quai de débarquement et du marché de poisson de Youpwe, une audition publique s'est tenue, le mercredi 11 novembre 2015 dans la salle de réunion de la MIDEPECAM. Cette rencontre a été dirigée par Dr MIMBANG Guy Iréné, Délégué Départemental de l'Elevage des Pêches et des Industries Animales (DDEPIA) du Wouri, assisté de Dr YEPKA Joseph Achille, Chef de Service de la Pêche Continentale et Artisanale Maritime (SPCAM), et représentant de la Direction des Pêches de l'Aquaculture et des Industries Halieutiques (DPAIH).

Ont également pris part à cette rencontre :

- les consultants de la JICA à titre d'observateurs ;
- les représentants de l'AGECOMY;
- le personnel de la Délégation d'Arrondissement de l'Elevage des Pêches et des Industries Animales de Douala Ilème ;
- le personnel du Centre de Pêche de Youpwe ;
- les acteurs concernés du site du projet à savoir les commerçants de poissons fumés qui seront temporairement délocalisés à la MIDEPECAM ; et les commerçants de poissons frais et boutiquiers situés le long de la route d'accès au marché, qui subiront directement des désagréments pendant l'aménagement de celle-ci.

La liste nominative des participants est jointe en annexe.

La rencontre a commencé à 10 heures 00 minutes comme prévue et l'ordre du jour a porté sur les points suivants :

- Mot liminaire du DDEPIA du Wouri et présentation des parties prenantes ;
- Présentation de l'objet de la réunion et du contenu du projet ;
- Discussion en groupes (groupe des commerçants de poisson fumés d'une part, et groupe de commerçants/boutiquiers de la route d'accès d'autre part) ;
- Synthèse des travaux de groupes ;
- Divers.

1- MOT LIMINAIRE DU DDEPIA DU WOURI ET PRESENTATION DES PARTIES PRENANTES

Le président de séance a souhaité la bienvenue à toute l'assistance et a remercié tous les participants de prendre à cœur ce projet qui retient l'attention particulière du gouvernement camerounais et des autorités de la ville de Douala. Il a ensuite présenté les différentes parties présentes à cette réunion et a tenu à confirmer la présence effective des deux principaux groupes d'acteurs du marché concernés par cette réunion. Après cette confirmation, Dr MIMBANG a présenté l'objet de la rencontre.

2- PRESENTATION DE L'OBJET DE LA REUNION ET DU CONTENU DU PROJET

L'objet de la rencontre, a déclaré le DDEPIA du Wouri, est de recueillir les inquiétudes et avis des acteurs invités par rapport aux travaux à venir, de confirmer à nouveau leur adhésion au projet et de solliciter leur collaboration pour les interviews qui seront réalisés sous la supervision des consultants japonais. Au sujet du contenu des travaux, le président de séance a expliqué à l'assistance que ce projet va durer environ un an et demi, période pendant laquelle les commerçants du marché seront délocalisés sur le site de la MIDEPECAM situé à seulement 200 mètres du marché actuel. Ce site sera aménagé pour que les commerçants de poissons fumés continuent leurs activités sous un toit comme c'est le cas dans le marché existant. Après les travaux, les commerçants délocalisés reviendront de façon prioritaire dans les nouvelles installations.

Pour ce qui est des commerçants situés le long de la route d'accès, il n'y aura pas de délocalisation, a déclaré Dr MIMBANG. La route sera aménagée par découpage en zone et il s'agira simplement d'éviter la zone des travaux.

Après ces explications, le président de séance a présenté la fiche de questionnaire (voir annexe), support des discussions en groupes et a invité les acteurs à former deux groupes (groupe des commerçants de poisson fumés d'une part, et groupe de commerçants/boutiquiers de la route d'accès d'autre part) pour discuter des questions spécifiques à chacun des groupes d'acteurs.

3- DISCUSSION EN GROUPES

Deux facilitateurs ont été désignés pour les discussions en groupe. Dr MIMBANG pour le groupe A constitué des commerçants de poissons frais et boutiquiers situés le long de la route d'accès ; et Dr YEPKA pour le groupe B constitué des commerçants de poissons fumés qui seront délocalisés à la MIDEPECAM. Une présentation sommaire du contenu du projet a été faite dans chaque groupe par les facilitateurs qui ont ensuite invité les participants à s'exprimer à tour de rôle sur la base du questionnaire spécifique à chaque groupe. Les discussions en groupe se sont déroulées dans la quiétude et ont duré environ 45 minutes.

4- SYNTHÈSE DES TRAVAUX DE GROUPES

- Au sujet des inquiétudes :

Le Groupe A a évoqué le fait que le site de la MIDEPECAM pourrait ne pas convenir à l'accostage des embarcations qui leur livrent le poisson à cause de la boue et de la pente de la berge. Le président de séance leur a expliqué que le contenu des travaux d'aménagement du site de la MIDEPECAM prévoit le remblai pour corriger ces défauts et permettre l'accostage des embarcations.

Le Groupe B quant à lui s'est dit inquiet du fait que le site de la MIDEPECAM semble plus petit que celui du marché et pourrait ne pas contenir tous les commerçants de poissons fumés. Comme réponse à cette inquiétude, Dr MIMBANG a expliqué, chiffres à l'appui que le site de la MIDEPECAM est bien plus grand que celui du marché. En effet, l'espace exploitable à cet effet à la MIDEPECAM est supérieur à 3000 mètres carrés alors que le marché est construit sur 2800 mètres carrés.

- **Au sujet des effets négatifs des travaux**

Les deux groupes ont évoqués le risque d'une baisse des recettes surtout au début des travaux à cause du dépaysement des clients. Ils ont proposé à cet effet qu'une bonne communication accompagne le début des travaux (communiqué radio et télédiffusé; affiches...) afin de rassurer et orienter les clients. Assurance leur a été donné par le DDEPIA que leur proposition sera prise en compte dans la réalisation du projet.

Les participants ont aussi évoqué comme effet négatif, les bruits et vibration des engins, tout en relevant que les poussières seront insignifiantes compte tenu du fait que la zone de Youpwe est constamment mouillée (plus de 200 jours de pluie par an...)

- **Au sujet de leur adhésion au projet et de leur collaboration aux interviews**

Les deux groupes de participants ont renouvelé leur adhésion sans condition au projet. Ils ont aussi accepté la délocalisation temporaire et offert leur entière collaboration aux interviews.

- **Au sujet de leurs requêtes**

Les deux groupes d'acteurs ont émis le vœu que la jeunesse du village de Youpwe soit prise en compte, de façon prioritaire, dans les besoins du projet en termes de main d'œuvre locale.

A la fin de cette phase, le président de séance a demandé aux participants si cette synthèse reflète les discussions de groupe ; ceux-ci ont répondu par des applaudissements nourris.

5- DIVERS

Les participants ont demandé la parole pour souhaité la bienvenu aux partenaires japonais. Ils ont alors chanté et dansé en l'honneur des consultants et les ont remercié pour leur participation au développement de la communauté de Youpwe.

La séance a été levée par le président de séance à 12heures 00 minutes.

RAPPORTEUR



Dr YEPKA J. A.

PRÉSIDENT DE SÉANCE



Dr MIMBANG G. I.

(仮 訳)

Minute of public audition on November 11, 2015

Within the framework of the project of installation of the quay of unloading and fish market in YOUPWE, a public audition took place by Wednesday November 11, 2015 in the conference room of MIDEPECAM. The meeting was chaired by Dr MIMBANG Guy Iréné, Divisional Delegate of Livestock, Fisheries and Animal Industries (DDLFAI) of Wouri, assisted by Dr.YEPKA Joseph Achille, Head of the service of the continental and artisanal marine fishing and representative of the direction of fishing, aquiculture and *halieutics* industries.

Also took part in this meeting :

- JICA's consultants as observers;
- Representatives of AGECOMY;
- Staffs of the divisional delegation of livestock, fisheries and animal Industries of Douala 11^{eme};
- Staffs of Youpwe's fish center;
- Actors affected by the project's site among them are smoked fish vendors who will be temporarily relocated to the MIDEPECAM's site; fresh fish vendors and shops holders located along the access road to market, who will directly undergo the nuisances during the construction work.

The attendant list is attached to this minute

The meeting started at 10:00 am as planned and the agenda consisted of the following items:

- Preliminary speech by the DDEPIA of Wouri and presentation of the parties involved in the project;
- Presentation of the object of the meeting and the contents of the project ;
- Discussion in group (group of the smoked fish vendors on the one hand, and group sellers / shop owners located along the access road on the other hand) ;
- Synthesis of work of groups ;
- Others :

1- PRELIMINARY SPEECH BY THE DDEPIA OF WOURI AND PRESENTATION OF THE PARTIES INVOLVED IN THE PROJECT

The chairman welcomed and thanked all participants for showing interest to this project which holds the attention of the Cameroon's government and that of the local authorities of DOUALA city. Then he introduced all parties taking part to the meeting. He then confirmed the effective presence of the two main groups of actors concerned with this meeting. After that, Dr MIMBANG presented the purpose of the meeting.

2- PRESENTATION OF THE OBJECT OF THE MEETING AND THE CONTENT OF THE PROJECT

The DDEPIA of Wouri stated that the purpose of the meeting was to collect concerns and opinions from the actors about the forthcoming construction work, and to confirm once more their adherence to the project and to request their collaboration for the interviews which will be carried out under the Japanese consultant supervision. Concerning the content of work, the chairman explained that the project will endure about one year and half, and during that period vendors will be relocated to site of MIDEPECAM which is only 200 meters away from the market. This site will be arranged so that the smoked fish vendors continue to run their business under a shed as it is the case in the existing market. After the construction work, the relocated vendors will return in priority to the new installations.

Tradesmen who run businesses along the access road will not be relocated, said Dr MIMBANG. The road will be built by subdividing it in zone and it will simply be a question of avoiding the zone of work.

After giving those explanations, the chairman of meeting introduced the questionnaire format (attached), support of the discussions in group and he requested the actors to form two groups (group of the smoked fish vendors on the one hand, and group sellers / shop owners located along the access road on the other hand) in order to discuss specific matters in each group.

3- DISCUSSION IN GROUPS

Two facilitators were appointed for the discussions in groups. Dr MIMBANG was for group A comprised with fresh fish vendors and shop owners located along the road; and Dr YEPKA for group B comprised with smoked fish vendors who will be relocated to MIDEPECAM.

Facilitators in each group shortly presented the content of the project and then requested participants to express themselves on the basis of specific questionnaire of each group. Discussions in groups were smoothly done and lasted approximately 45 minutes.

4- SYNTHESIS OF THE WORK OF GROUPS

- About concerns

Group A evoked the fact that the site of the MIDEPECAM should not be convenient for boats to accost and deliver fish because of mud and bank slope. The Chairman explained that the contents of the work of the MIDEPECAM's site envisage the embankment in order to correct those defaults and to enable boats to accost.

Group B was worried owing to the fact that the MIDEPECAM's site seems smaller than that of the existing market and could not accommodate all the smoked fish vendors. As

response, Dr MIMBANG, using figures explained that the MIDEPECAM's site is much larger than that of the market. Indeed, exploitable space in the MIDEPECAM's site is larger than 3000 square meters whereas the market is built on 2800 square meters.

- About the negative effects of work

Both groups mentioned the risk of decrease in revenues especially at the beginning of work due to disorientation of clients. Because of that they proposed that a good communication accompanies the beginning of work in order to reassure and direct clients (communication by radio television and public notice...). DDEPIA reassured them that their proposal will be taken into account when the project is carried out.

Other negative effect participants evoked was noises and vibrations of machines, while mentioning that dust will be unimportant because the zone of Youpwe is constantly wet (more than 200 days of rain yearly...)

- About their adherence to the project and their collaboration for interviews

Both groups of participants, without any condition confirmed their adherence to the project. They also accepted the temporary relocation and offered their collaboration for interviews.

- About their requests

Both groups of actors vowed that in case of needs in the project in terms of local man power the youth of YOUPWE village must be taken in priority.

At the end of this phase, the Chairman asked participants if that synthesis reflected the discussions of groups; they answered by a very long applause.

5- Others

Participants took speech to welcome the Japanese partners. They then sang and danced in the honor of the consultants and thanked them for their participation to the development of YOUPWE community. The Chairman closed the meeting at 12 hours 00 minutes

5-2. ステークホルダー協議 (2015年11月24日)



COMTE RENDU DE L'AUDITION PUBLIQUE DU 24 NOVEMBRE 2015 A LA MIDEPECAM

Dans le cadre du projet d'aménagement du quai de débarquement et du marché de poisson de Youpwe, une audition publique s'est tenue, le 24 novembre 2015 dans la salle de réunion de la MIDEPECAM. Cette rencontre a été dirigée par Dr MIMBANG Guy Iréné, Délégué Départemental de l'Élevage des Pêches et des Industries Animales (DDEPIA) du Wouri, assisté de Dr YEPKA Joseph Achille, Chef de Service de la Pêche Continentale et Artisanale Maritime (SPCAM), et représentant de la Direction des Pêches de l'Aquaculture et des Industries Halieutiques (DPAIH).

Ont également pris part à cette rencontre :

- Les membres de la mission de la JICA à titre d'observateurs ;
- les représentants des opérateurs des divers secteurs d'activités présents sur le site du projet;
- le personnel de la Délégation d'Arrondissement de l'Élevage des Pêches et des Industries Animales de Douala IIème ;
- le personnel du Centre de Pêche de Youpwe ;
- le chef de poste de police de Youpwe.

La liste nominative des participants est jointe en annexe.

La rencontre a commencé à 14 heures 00 minutes comme prévue et l'ordre du jour a porté sur les points suivants :

- Mot liminaire du DDEPIA du Wouri et présentation des parties prenantes ;
- Présentation de l'objet de la réunion et du contenu du projet ;
- Echanges sur les principales difficultés rencontrées dans le cadre des activités et de la vie à Youpwe, et propositions de solutions ;
- Echanges sur la délocalisation temporaire des commerçants à la MIDEPECAM ;
- Echanges sur les principales difficultés et doléances spécifiques aux femmes ;
- Echanges sur le système de gestion du futur marché ;
- Divers

1- MOT LIMINAIRE DU DDEPIA DU WOURI ET PRESENTATION DES PARTIES PRENANTES

Le président de séance a souhaité la bienvenue à toute l'assistance et a remercié tous les participants de prendre à cœur ce projet dont ils sont les principaux bénéficiaires et qui retient l'attention particulière du gouvernement camerounais et des autorités de la ville de Douala. Il a ensuite présenté les différentes parties présentes à cette réunion et a tenu à confirmer la présence effective d'au moins un représentant de chaque secteur d'activité. Après cette confirmation, Dr MIMBANG a présenté l'objet de la rencontre.

2- PRESENTATION DE L'OBJET DE LA REUNION ET DU CONTENU DU PROJET

L'objet de la rencontre, a déclaré le DDEPIA du Wouri, est de recueillir les principales difficultés rencontrées par les différents opérateurs dans le cadre de leurs activités et de leur séjour sur le site de Youpwe, de recueillir les inquiétudes et de confirmer leur acceptation de la délocalisation temporaire ; et de s'assurer de leur volonté de participer à la gestion du futur marché.

Au sujet du contenu du projet, le président de séance a donné la parole à l'assistance pour se rassurer que les multiples réunions précédentes, au cours desquelles le contenu du projet a été largement partagé, n'ont pas été vaines. La représentante des mareyeuses a demandé la parole et a expliqué que le projet consiste en la construction d'un quai de débarquement et d'un nouveau marché de poisson. Elle a précisé que ces installations seront construites sur un espace où il n'y a aucun habitant et que pendant la construction de ces ouvrages, le marché sera temporairement délocalisé sur le site de la MIDEPECAM. Un autre acteur a pris la parole pour préciser que ce site sera aménagé pour que les commerçants continuent leurs activités sous un toit comme c'est le cas dans le marché actuel et qu'après les travaux, les commerçants délocalisés reviendront de façon prioritaire dans les nouvelles installations. Tous les opérateurs ont applaudi en chœur pour exprimer leur accord avec ce qui venait d'être dit au sujet du contenu du projet.

3- ECHANGES SUR LES PRINCIPALES DIFFICULTES RENCONTREES DANS LE CADRE DES ACTIVITES ET DE LA VIE A YOUPWE, ET PROPOSITIONS DE SOLUTIONS

Les acteurs ont été invités à prendre la parole en fonction de leurs différents secteurs d'activités compte tenu du fait que les difficultés peuvent être spécifiques à chacun de ces secteurs. Le tableau suivant présente les difficultés relevées en fonction des secteurs d'activités, et les pistes de solutions préconisées par les opérateurs eux même.

SECTEUR D'ACTIVITE	DIFFICULTES RENCONTREES	SOLUTIONS PRECONISEES
Transformateurs du poisson	Espaces étroits ; Fumoirs archaïques	Construction de Fumoirs améliorés
Vendeurs de poisson fumé	aération et ventilation du hangar insuffisantes; température très élevée sous le hangar	Construction d'un hangar qui tient compte de ces difficultés

Pêcheurs	Quai non aménagé ; absence d'éclairage pendant les débarquements qui ont lieu surtout la nuit ; sol insalubre ; destruction des filets par les bateaux de pêche industrielle ; coût élevé et instable de la glace ; absence de balance	Aménagement du quai ; éclairage à l'aide de réverbère ; intensification de la surveillance des activités de pêches par des patrouilles en bateau ; acquisition d'une balance ; stabilisation du prix de la glace
Mareyeurs	Difficultés d'accès au quai non aménagé ; sol boueux et insalubre ; sabotage (mauvaise publicité) par des concurrents des autres marchés environnants.	Aménagement d'un secteur de vente du poisson frais dans le nouveau marché ; aménagement du quai de débarquement ; mise en place d'un laboratoire pour certifié la qualité des produits de Youpwe
Mécaniciens de moteurs hors bord	Rupture régulière de fourniture de pièces de rechanges d'origine ; utilisation des pièces de rechange de mauvaises qualité ; ateliers archaïques	Installations d'une boutique de vente de pièces d'origine ; construction d'ateliers modernes
Boutiquiers	Espace disponible tres étroit	Construction de boutiques plus spacieuses
Ecailleurs de poisson	Equipements rudimentaires et inappropriés (tables vétustes en bois de récupération...) ; grattoirs de fabrication traditionnelle	Acquisition d'équipements modernes
Commerçants de crevettes	Absence de magasins de stockage de marchandises ; exportation frauduleuse de crevettes vers les pays voisins	Construction de magasins de stockage de marchandises ; intensification de la surveillance des activités de pêche
Vendeuses de vivres frais	Absence de local de stockage de marchandise ; absence d'espace spécifique réservé a cette activité	Construction de comptoirs spécifiques pour cette activité avec des tiroirs de stockage
Braiseuses de poisson et viande	Foyer archaïques	Construction de foyers modernes
Producteurs/ commerçants de glace	Apparente rupture de fourniture en glace	
Transporteurs	Absence d'un bureau (bâtiment équipé) pour coordonner les activités	Construction d'un bureau pour les transporteurs

Il convient de préciser que, certains acteurs, indépendamment de leurs secteurs d'activités, ont déploré le fait que l'information ne circule pas suffisamment au sein de l'AGECOMY et a souhaité que cette situation soit corrigée dans le futur. Comme solution, ils ont

proposé que toutes les rencontres fassent l'objet d'un compte rendu qui sera mis à la disposition de tous sur un tableau d'affichage.

4- Echanges sur la délocalisation temporaire des commerçants à la MIDEPECAM ;

Le président de séance a rappelé en quoi consiste la délocalisation temporaire des commerçants qui durera le temps des travaux, soit 18 mois environ. A ce sujet, les acteurs ont exprimé des inquiétudes liées au fait que des personnes étrangères pourraient être recasées sur le nouveau marché au détriment des acteurs actuellement présent sur ledit site. Il leur a été rappelé qu'un recensement des acteurs est en cours et ce sont ces opérateurs qui seront prioritairement installés sur le nouveau site.

5- Echanges sur les principales difficultés et doléances spécifiques aux femmes ;

Au sujet des difficultés spécifiques aux femmes et des doléances y relatives, les femmes présentes à cette réunion ont déploré l'absence de toilettes et d'adduction en eau potable. Elles ont proposé la construction de vestiaires et toilettes spécifiques pour les femmes. Elles ont aussi souhaité une meilleure implication des femmes dans la gestion du marché.

6- Echanges sur le système de gestion du futur marché ;

Le DDEPIA du Wouri a expliqué à tous les participants que la gestion quotidienne du futur marché incombe à la Communauté Urbaine de Douala qui le fera avec les principaux bénéficiaires. Le MINEPIA quant à lui continuera d'assurer son rôle dans le cadre de l'inspection sanitaire des produits de la pêche. Le Président de séance a ensuite demandé aux opérateurs s'ils sont prêts à participer à la gestion du nouvel ouvrage. Les opérateurs ont marqué leur entière adhésion à cette vision et ont souhaité tout de même que ce soient eux même, et de façon consensuelle, qui désignent leur représentants dans la structure de gestion qui sera mise en place.

7- DIVERS

Le chef de mission de la JICA a tenu à prendre la parole pour remercier tous les participants. Il a relevé l'attention particulière que la JICA accorde aux avis des populations et a promis, à la suite des doléances, que le nouveau marché aura certainement une salle de réunion et un tableau d'affichage qui permettront un meilleur partage des informations.

Les participants ont aussi demandé la parole pour souhaité la bienvenue aux partenaires japonais. Ils ont alors chanté et dansé en l'honneur de la mission de la JICA et l'a invité à accélérer les procédures pour que ce projet, tant attendu par les populations, puisse enfin voir le jour.

La séance a été levée par le président de séance à 16 heures 00 minutes.

RAPPORTEUR



Dr YEPKA J. A.

PRÉSIDENT DE SÉANCE




Dr MIMBANG G. I.

Page 4 sur 4

(仮 訳)

Minute of public audition on November 24, 2015

Within the framework of the project of installation of the unloading quay and fish market in YOUPWE, a public audition took place in November 24, 2015 in the meeting room of MIDEPECAM. The meeting was chaired by Dr MIMBANG Guy Iréné, Divisional Delegate of Livestock, Fisheries and Animal Industries (DDEPIA) in Wouri, assisted by Dr.YEPKA Joseph Achille, Head of the continental and artisanal marine fishing service (SECAM) and representative of the direction of fishing, aquiculture and halieutics industries (DPAIH).

Also took part to that meeting :

- Members of JICA's mission as observers;
- Representatives of the actors from the various branches of activities who operate on the project site.
- Staffs of the divisional delegation of livestock, fisheries and animal Industries of Douala 11^{eme};
- Staffs of Youpwe fish center;
- Head of the police of Youpwe

The attendant list is attached to this minute

The meeting started at 14:00 am as planned and the agenda comprised the following items:

- Preliminary speech by the DDEPIA of Wouri and introduction of the parties involved in the project;
- Presentation of the object of the meeting and content of the project ;
- Exchange on the main difficulties encountered related to the activities and life in Youpwé, and proposals of solutions ;
- Exchange on the temporary relocation of sellers to the MIDEPECAM's site
- Exchange on main women specific difficulties and complaints
- Exchange on the management system of the future market
- Others :

6- PRELIMINARY SPEECH BY THE DDEPIA OF WOURI AND PRESENTATION OF THE PARTIES INVOLVED IN THE PROJECT

The chairman welcomed and thanked all participants for showing interest to this project whose they are the beneficiaries and which holds the attention of the Cameroon's government and the local authorities of DOUALA city. Then he introduced all parties taking part to the meeting. He then confirmed the effective presence of at least one representative of each sector of activity. After that, Dr MIMBANG presented the purpose of the meeting.

7- PRESENTATION OF THE OBJECT OF THE MEETING AND THE CONTENT OF THE PROJECT

The DDEPIA of Wouri stated that the purpose of the meeting was to collect the main difficulties encountered by operators in their businesses and during their stay on the site of Youpwe; to collect their worries; to confirm their agreement for the temporary relocation; and to make sure they are willing to participate to management of the future market.

The chairman gave speech to attendants to make sure they understood the content of project which was widely explained in previous meetings. The representative of fish merchants highlighted that the project consists of the construction of an unloading quay and a new fish market. She precised that those facilities will be built on a space where there is no inhabitant and during the construction work, the market will be temporarily relocated to the MDEPECAM's site. Another participant explained that the temporary site will be arranged so that vendors continue to run their business under a shed as that is the case in the existing market. After the completion of the construction work, vendors who will be temporarily relocated will come back in priority to the new facilities. Everybody applauded to express their agreement with what had just been said about the project.

8- EXCHANGE ON THE MAIN DIFFICULTIES ENCOUNTERED RELATED TO THE ACTIVITIES AND LIFE IN YOUPWÉ, AND PROPOSALS OF SOLUTIONS

The actors were invited to speak according to sectors of activities because these difficulties may be specific to each one of these sectors.

The following table presents the difficulties which were underlined according to the branches of activities, and the recommended proposals of solutions.

SECTOR OF ACTIVITY	DIFFICULTIES ENCOUNTERED	PROPOSALS OF SOLUTIONS
Fish processors	Narrow space ; Antiquated(old fashion) smoking ovens	To process improved smoking ovens
Smoked fish vendors	Insufficient aeration and ventilation inside the shed; very high temperature	Construction of an adequate shed
Fishermen	No constructed quay; Lack of lighting during the unloading operations which take place in nights; soil unclean; destruction of fishing nets by industrial fish vessels ; high and fluctuate price of ice ; lack of scale	Construction of a quay; installation of street light; intensification of monitoring by patrol boats, acquisition of scale; stabilization of the ice price
Fish merchants	Difficult access the no constructed quay; dusty and unclean soil, sabotage and unfair competition by sellers from the surrounding markets	Dedication of a fresh fish selling area in the new market; construction of an unloading quay, installation of a laboratory to certify

		fish from Youpwe
Outboard engine mechanics	Repetitive interruption in the provision of original spare parts; use of spare parts that are poor quality; antiquated workshops	Installation of original spare parts shop, construction of modern workshop.
Shop runners	Very narrow available space	Construction of more spacious shops
Scalers	Rudimentary and inappropriate equipment (tables made of old timber ...); traditionally made scraper	Acquisition of modern equipment
Shrimp sellers	Lack of storerooms for goods; fraudulent shrimp export towards the close countries	Construction of storerooms for goods; intensification of monitoring by patrol boats
Fruit and vegetable sellers	Lack of storerooms for goods; absence of space for this specific activity	Construction of specific counters for this activity of the drawers of storage
Meat and fish braisers	Antiquated oven	Construction of modern ovens
Ice producers and sellers	Apparent break of ice provision	
Transporters	Lack of an office to better coordinate activities	Construction of an office for transporters

It is important to specify that, certain actors, independently of their branches of activities, deplored the fact that information does not circulate sufficiently within the AGECOMY and wished that the situation be corrected in the future. As solution, they suggested that reports have to be made and displayed on the board after meetings so that everybody is aware.

9- EXCHANGE ONE THE TEMPORARY RELOCATION OF SELLERS TO THE MIDEPECAM' S SITE
The Chairman recalled what means the temporary relocation that will last the duration of work, which is to say approximately 18 months. On this subject, the actors expressed worries on the fact that other people could be installed on the new market on the detriment of the actors who are currently present on the site. They were informed that a census operation is currently going on which means that same actors will be installed in priority on the new site

10- EXCHANGE ON MAIN WOMEN SPECIFIC DIFFICULTIES AND COMPLAINTS

About the specific difficulties and complaints, women worried about the lack of toilets and drinkable water. They proposed that specific cloakrooms and toilets be constructed for women. They also hoped a better implication of the women in the management of the market.

11- EXCHANGE ON THE MANAGEMENT SYSTEM OF THE FUTURE MARKET

The daily management of the future market will incumbent to the Urbane Community of Douala together with the main beneficiaries, the DDEPIA of Wouri explained to all participants. Quality inspections of fishing products will be done by MINEPIA. The chairman asked the operators if they are ready to take part in the management of the new facility. The actors agreed and they wished that their representatives in the management committee be consensually designated by themselves.

12- OTHERS

The head of the JICA's mission thanked all the participants. He underlined that JICA bestowed great attention to the people opinions. He promised that there will certainly be a meeting room and a board to facilitate a good circulation of information.

Participants welcomed the Japanese partners. They then sang and danced in the honor of the JICA'S mission. They requested JICA's mission accelerate procedures because, that project is really expected by people.

The Chairman closed the meeting at 16: 00 minutes

5-3. ステークホルダー協議出席者リスト

一時移転対象の商業者協議 (2015年11月11日)

ユブウェ市場書記官	Tche Peyanni
ユブウェ市場役員	Priso Etonde Claude
ユブウェ市場調整員	MAWEL
燻製市場調整員	Nkembe Bezell Tuche
小売人組合副組合長	Djone Ebene
小売人	Mbakou Daehe
小売人	Elangue Monfrais
小売人	Mauef Ignace
小売人	Nloga Polycarpe
小売人	Lambo Etame Ebenezer
小売人	Gil Bert Toube
小売人	Songeu Brigitte
小売人	Totokodibi Augustin
小売人	Nandjou Alain
小売人	Edjoh Abraham
小売人	Nsugbe Guillaume
小売人	Ngong Ambain Simon
小売人	Ngoseh Sosseph
小売人	Ngoyo Kandem
荷捌組合代表者	BateBanks Victor
トランスポーター組合代表者	Mpoh Mahop Valentin
氷販売人代表	Salle salle Francais
氷販売人	Ekwo Bienvenu
氷販売人	Ngaleke Jones
氷販売人	Totokodibi Eric
氷販売人	Peguem Lodiali Jabaise
加工人	Ngo Ndjom Berthe
加工人	Nkwin Bernadette
加工人	Eboi Frida Tiku
加工人	Dommo Sirince
加工人	Tah Marthe
MINEPIA	
ウーリー県支局長	Mimbang Guy Iréné
ドゥアラII区支局長	Ghomsy Alan
零細漁業課課長	Yepka Joseph Achille
ユブウェ事務所所員	Deula Ahmed Claude
ユブウェ事務所所員	Ngueping Koulie Flavie
ユブウェ事務所所員	Megnan Njahouo Rahimato

ステークホルダー協議 (2015年11月24日)

AGECOMY 代表	Toube Gilbert
AGECOMY 役員	Nhema Pazell
ユブウェ市場書記官	Tche Peyanni
小売人組合副組合長	Djone Ebene
小売人	Tchewo Marie
小売人	Nguea Gole
小売人	Ndden Rwos
小売人	Oben Nauseen
小売人	Ebelle Techaise
小売人	Ngok Gue Nicolas
小売人	Dzukou Emmanuel
小売人	Kdondeck Dissane Jaques
小売人	Lambue Tame
小売人	Tinbuty Swe
小売人	Yaleu DJ Piorrette
小売人	Wandji Nankap
漁民	Toube Gilbert
漁民	Dipita Roger
漁民	Mouyombo Francois
加工人	Ngo Ngwer Faniet
加工人	Mboa Felicite
加工人	Dcdmmo Sirince
加工人	Bodeya Eunica
加工人	Ngo Bikai Zalita
氷販売人代表	Salle salle Francais
氷販売人	Pokowache Essonbe
氷販売人	Mattas Tembi
氷販売人	Ekwo Bienvenu
荷捌組合代表者	BateBanks Victor
トランスポーター組合代表者	Mpoh Mahop Valentin
ユブウェ長老	Priso Etonde
MINEPIA	
ウーリー県支局長	Mimbang Guy Iréné
ドゥアラII区支局長	Ghomsy Alan
零細漁業課課長	Yepka Joseph Achille
ユブウェ事務所所員	Deula Amand Claude

6. 参考資料

水産	
Enquête-cadre et Etude socio-économique auprès des communautés de pêche 漁村での社会経済調査	パンフレット
Profil post capture Cameroun /Pêche Artisanale 零細漁業におけるポストハーベスト	パンフレット
ユブウェの水揚量 (2012年及び2013年)	コピー
Rapport Général des Travaux des Etats Généraux de la Pêche 水産一般情報	パンフレット
Décret No 2012/382 du 14 sep 2012 portant organisation du Ministère de l'Elevage, des Pêches et des Industries Animales 組織設立法	コピー
La place du poisson dans la consommation alimentaire des villageois des regions Centre et Ouest du Cameroun 水産物消費者調査	コピー
土地収用	
Arrêté no 000003/MINDCAF/SG/D1 du 27 Déc. 2013 portant autorisation d'occuper des dépenses du domaine public fluvial et du domaine national dans l'arrondissement de Douala II, Département du Wouri pour les travaux de construction du marché de débarquement du poisson au lieu-dit « Youpwé » 「ユブウェ」地区の水揚げ場及び市場の建設工事に係るウーリー県ドゥアラ市2区における河川公有地及び国有地の占有許可に関する省令	コピー
Arrêté préfectoral no 223/AP/C12/SAAJP portant création d'une commission de constat et d'évaluation des mis en valeurs contenus sur le projet de construction du marché de débarquement du poisson sis au lieu dit Youpwé ウーリー県ドゥアラ市ユブウェ地区の水揚げ場及び市場建設サイトにおける開発の検証・評価委員会発足に係るドゥアラ市条例	コピー
Arrêté 001037/MINDCAF/SG/D1 du 27 déc. 2013 déclaration d'utilité publique les travaux de construction du marché de débarquement du poisson au lieu-dit « Youpwé » dans la ville de Douala ユブウェ地区における水揚げ場及び市場の建設工事の公共事業を証する省令	コピー
Land Tenure and State Lands in Cameroun	書籍
環境保護法・環境規定	
La loi N°96/12 du 05 août 1996 portant loi-cadre relative à la gestion de l'environnement 環境保護に関する法律	書籍
Environmental standards and guidelines for the inspection of industrial and commercial establishments in Cameroun	パンフレット
Loi no 98/005 du 14 avril 1998 portant régime de l'eau 水制度	コピー
Décret no 2012/431 du 01 oct. 2012 portant organisation du Ministère de l'Environnement, de la protection de la nature et du développement durable 環境・自然保護・持続可能開発省の組織に関する政令	電子データ
環境影響評価	
Décret no 2013/0171/PM du 14 fév. 2013 fixant les modalités de réalisation des Etudes d'Impact Environnemental et Social EIA 実施に関する政令	コピー
Arrêté no 070/MINEP du 08 mars 2005 fixant les différentes catégories d'opérations dont la réalisation est soumise à une étude d'impact environnementale EIA のカテゴリに関する条例	コピー
Arrêté no 0002/MINEP du 3 fév. 2007 précisant les éléments spécifiques des termes de référence des études d'impact environnemental dans les forêts de production, pour les plantations et reboisements, pour les forets communautaires 森林、植林、公有林に関する EIA の条例	コピー
Bureaux d'études agréés à la réalisation des études d'impact et audits environnementaux au MINEP 環境・自然保護・持続可能開発省によって認可されている環境コンサルタント会社のリスト	電子データ
Arrêté no 00004/MINEP du 3 juil. 2007 fixant les conditions d'agrément des bureaux d'études à la réalisation des études d'impact et audits environnementaux	電子データ

環境コンサルタント会社の環境・自然保護・持続可能開発省による認可の条件	
廃棄物処理	
Décret no 2012/2809/PM du 26 sep 2012 fixant les conditions de tri, de collecte, de stockage, de transport, de récupération, de recyclage, de traitement et d'élimination finale des déchets 廃棄物の分別、回収、運搬、再利用などに関する省令	コピー
Caractéristiques de déchets dangereux (Annexe) 有害廃棄物リスト	コピー
ドゥアラ市	
Règlement d'occupation des sols 土地収用規則	コピー
Plan Directeur d'Urbanisme de Douala l'horizon 2025 ドゥアラ市都市計画 2015	コピー
ドゥアラ港改善計画	
Commission développement – synthèse des travaux ドゥアラ港改善計画概要	コピー
統計年鑑	
Annuaire statistique du Cameroun 2012, 2012年統計年鑑	コピー
Annuaire statistique du Cameroun 2013, 2013年統計年鑑	コピー
Les Comptes Nationaux de 2014 2014年統計年鑑	コピー
地図	
カメルーン全土の地図	
ドゥアラ市の地図	

7. ソフトコンポーネント計画

カメルーン国 ドゥアラ市ユプウェ水揚場・魚市場整備計画 ソフトコンポーネント計画書

平成 28 年 4 月
(2016 年)

水産エンジニアリング株式会社／株式会社アンジェロセック

目次

1. 背景	2
2. ソフトコンポーネントの目標.....	4
3. ソフトコンポーネントの成果.....	4
4. 成果達成度の確認方法.....	4
5. ソフトコンポーネントの活動（投入計画）	5
6. ソフトコンポーネントの実施リソースの調達方法.....	8
7. ソフトコンポーネントの実施工程.....	9
8. ソフトコンポーネントの成果品.....	10
9. 相手国側の責務	10
10. 業務実施計画・日程案.....	10

1. 背景

カメルーン国（以下「カ」国）では国内の内水面及び海面漁業生産量を魚類需要が大きく上回っており、毎年 10-20 万トンの輸入をしている。安価な動物蛋白供給源として今後一層需要が増大する見込みの水産物を安定的に供給するためには、国内の年間水揚げ量の 90% 以上を占めている零細漁業の振興が重要である。

本計画地であるユプウェは「カ」国最大の商業都市であるドゥアラ市とウーリー河下流の広大なマングローブ域との接点に位置する水揚場であり、周辺漁村を含めて年間約 8,000 トンの鮮魚、約 6,700 トン（原料魚の重量換算値）の燻製加工品が陸揚げされ¹、漁民約 750 人、仲買人 450 人、小売人 170 人、その他、何らかの形で漁業に携わっている人を加えると漁業関係者数は約 35,000 人になる²。しかしながら、水揚げ施設が整備されていないため、危険かつ非効率的な条件下での水揚・荷捌き作業を余儀なくされている。また、鮮魚市場が整備されていないため、鮮魚の処理及び取引は、路上において炎天の下、非衛生的な環境で行われている。燻製魚は既存建物内で取引されているものの、水道や公衆便所がなく労働環境の改善が必要な状況である。これらの問題により流通している水産物の価値が毀損し、漁獲後損失を増大させているため、漁業関係者の所得向上、水産資源の有効活用等の観点から大きな問題となっており、安全かつ効率性の高い水揚げ施設及び衛生的な魚市場の整備が課題となっている。

このような状況を受け、『カメルーン国ユプウェ水揚場・魚市場整備計画』では、零細漁業活動従事者の労働環境の改善、鮮魚の衛生的な取扱い及び安全で効率的な漁業活動を実現させるため、水揚場や既存市場の整備、荷捌機材の供与、アクセス道路や排水設備の整備などを計画している。

「カ」国の法令では市場及び市場施設の運営維持管理は各市町村の権限と責任において行うと規定されている。既存の燻製魚の市場でも、運営、維持管理は AGECOMY（ユプウェ市場事業者組合）の協力のもとドゥアラ市役所（以下「CUD」）により行われており、牧畜・漁業・畜産省（以下「MINEPIA」）はユプウェ事務所で統計収集と共に、ユプウェの鮮魚売り場及び燻製魚市場で販売している水産物の品質検査を行っている。しかし、ドゥアラ市に近代的な生鮮市場が存在しない現状では CUD による市場運営管理は市場税の徴収、施設の修理整備、ゴミ収集、業者組合のモニタリングなど、市の一般業務の枠を超えない範囲に限定されており、市場利用者や出店者の利便性や物流の効率性の向上、市場の衛生環境の維持などの公共市場の基本的な機能に関わる分野での管理運営は最小限しか行われていない。徴収された市場税は市の一般財源として収納されているので、ユプウェ市場の管理費として還元されているのか不明であり、市場の運営方針に利用者の意見が反映され

¹ 2014 年 MINEPIA ドゥアラ年次報告に基づき算出

² MINEPIA ドゥアラ 6 区マノカ・ポストからの提供資料

るシステムはない。本プロジェクトで整備される施設が公共市場としての基本的機能を果たすためには、これまで CUD が行ってきた市場管理の枠を超えた運営管理が必要であり、運営管理は利用者の意見が反映される参加型の運営体制とし、施設の収入はユプウェ市場施設の管理向上に還元する独立採算性とする。そのためには、新設施設の運営維持管理は CUD の指導監督の下、MINEPIA が市場施設の衛生及び販売水産物の品質の検査、AGECOMY が日常の管理業務を担う新しい運営管理組織を設立する必要がある。

ソフトコンポーネント計画では、CUD、MINEPIA 及び AGECOMY を中心とした下図の運営管理組合の設立支援及び、利用規則、運営業務手続、経理処理等に係る研修、訓練を行い、施設の運営管理費が施設の収入によって賄われる独立採算性を確立させ、経費の支出入の明朗化が確保されるような管理体制の構築を行う方針である。また、ジェンダー配慮の観点から運営組織には 1 名以上の女性役員を配置する。

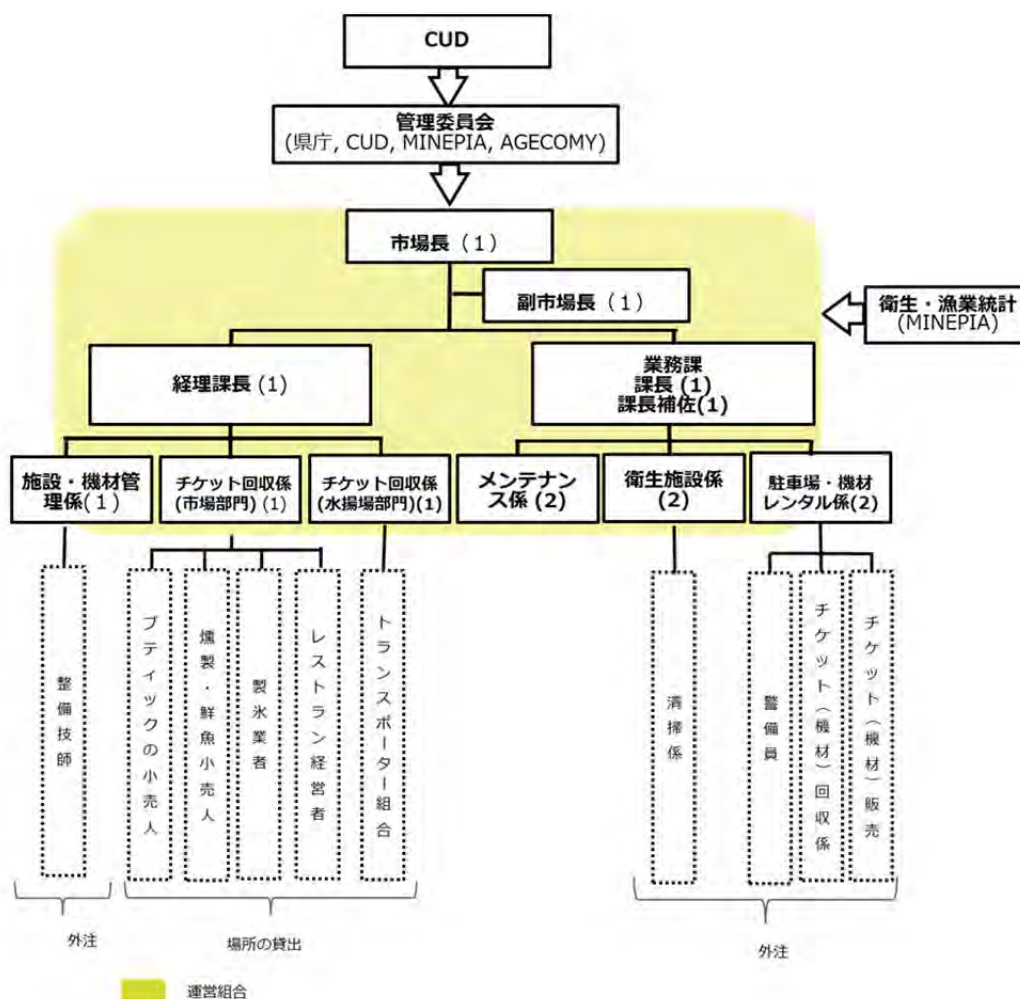


図 1: 想定されている運営組織の組織図

2. ソフトコンポーネントの目標

本ソフトコンポーネントの目標は、本プロジェクトで建設されるユプウェ水揚場・魚市場の運営維持管理体制を構築し、運営維持を円滑に実施することである。このため、「カ」国側で確立した運営組織、規程に基づき、運営・維持管理マニュアル等作成に係る支援及び運営に係る会計手続き、経理処理、施設運営、維持管理の研修訓練を行う。料金体系や利用規約の策定については、研修の中で漁民、仲買人、小売人、トランスポーター等の利用者との合意形成を図っていくこととする。

「カ」国側は活動に先立ち、管理組織の定款及び役員職掌、組織運営規則、会計事務規則、料金体系及び施設利用規約等の概要につき関係者間の合意を得ておく必要がある。

3. ソフトコンポーネントの成果

上記の目標を達成するために本ソフトコンポーネントに求められる成果は以下のとおりである。

表 1: ソフトコンポーネントの成果

<ul style="list-style-type: none">• 成果(1) 管理帳票類が作成、活用され、管理される。• 成果(2) 経理課長が出納業務に習熟する。• 成果(3) 類似施設の事例の視察、情報交換を通して実務の要点を把握する。• 成果(4) 利用者へ料金体系・利用規則が周知され、理解される。• 成果(5) 運営維持に係る職員が自立した業務推進を行うために必要な知識を習得する。• 成果(6) 運営維持に係る職員が自立した業務を開始する。
--

4. 成果達成度の確認方法

上記の各成果の達成度は、ソフトコンポーネントの活動実施後に以下の方法で確認する。

表 2：ソフトコンポーネントの成果と指標

	成果	指標
(1)	管理帳票類が作成、活用され、管理される。	運営規則に基づき徴収業務の帳簿及び施設管理台帳が作成され、運用される。
(2)	経理課長が出納業務に習熟する。	会計規則に沿って経理資料が作成され、運用される。
(3)	類似施設の事例の視察、情報交換を通して実務の要点を把握する。	運営関係者による類似施設視察が行われ、新設施設運営への教訓が得られる。
(4)	利用者への料金体系・利用規則が周知され、理解される。	施設利用規約が策定され、職員による利用者への利用規約説明会が行われる。
(5)	運営維持に係る職員が自立した業務推進を行うために必要な知識を習得する。	業務手法や役員職掌等が成文化され、各職員に対し説明が行われる。
(6)	運営維持に係る職員が自立した業務を開始する。	予算案及び活動計画書が作成され、運用される。

5. ソフトコンポーネントの活動

以下に各成果に対して実施すべき活動を示す。これらの活動は本邦コンサルタント・現地コンサルタント及び「カ」国側タスクフォースが共同して実施するものとする。タスクフォースは「カ」国関係機関、ステークホルダーの代表者及び運営組織から構成される。タスクフォースは、関係機関とステークホルダーとの連携を図りつつ、ソフトコンポーネント活動に参画し、双方の立場から意見交換を行う。また、プロジェクトの透明化を図るため、タスクフォースは、ステークホルダーに計画の進捗や活動などを広報する。

(1) 成果(1)に関する活動

- ・施設利用料金の徴収とチケット販売に関する帳票類の作成を行う。
- ・施設・機材の日常のメンテナンスに関する管理台帳の作成を行う。
- ・規約類（内部規約、組織定款、施設利用規約、役員職掌）の作成を行う。

表 3：成果(1)に対するコンサルタントとタスクフォースの役割

ローカルコンサルタント	本邦コンサルタント	タスクフォース
1) 規約類（内部規約、組織定款、施設利用規約、役員職掌）の素案の作成 2) 帳票類及び管理台帳の作成	1) 規約類、帳票類及び管理台帳の作成支援 2) 上記案について「カ」国関係機関及びタスクフォースと協議してその意見を反映させる。	1) 規約類、帳票類及び管理台帳の内容についてコンサルタントと協議

(2) 成果(2)に関する活動

- ・運営管理の研修教材を作成し、運営組織の職員に対して運営管理の研修を実施する。
- ・会計業務の研修教材や業務手法を作成して、経理課長に対して会計業務の研修を実施する。

る。

- ・運営組織の職員に対して組織運営規則、会計規則における使用料徴収・集計方法、会計帳簿、銀行口座の管理、に関する研修を開催する。

表 4：成果(2)に対するコンサルタントとタスクフォースの役割

ローカルコンサルタント	本邦コンサルタント	タスクフォース
1) 運営管理・会計手法と研修教材の作成 2) 運営組織設立の支援 3) 運営管理・会計業務の研修の実施	1) 運営管理・会計業務手法と研修教材について「カ」国関係機関に説明・協議 2) 運営組織設立の支援とモニタリング 3) 運営管理・経理業務の研修のモニタリングと評価	1) 運営組織の職員を任命 2) 運営管理・経理業務の研修の受講

(3) 成果(3) に関する活動

- ・運営組織の職員が我が国の水産無償資金協力によって 2006 年に建設された南部州オセアン県のクリビ零細漁業センターにおける運営維持管理の実務を視察し、諸手続きの具体的な方法、不正防止措置、課題等につき情報交換を行う。
- ・日常の清掃・維持管理、中長期の維持管理についての必要な作業を視察する。
- ・視察結果に基づき、諸手続き、日常の清掃・維持管理、中長期の維持管理についての改善点をまとめる。

表 5：成果(3)に対するコンサルタントとタスクフォースの役割

ローカルコンサルタント	本邦コンサルタント	タスクフォース
1) センター視察の結果を踏まえた規約類の見直しの支援	1) クリビ零細漁業センター視察の教材準備と調整業務 2) センター視察のアテンド 3) 規約類の見直し案の確認	1) クリビ零細漁業センター視察の参加 2) センター視察の結果を踏まえた規約類の見直し

(4) 成果(4) に関する活動

- ・新施設利用者(漁民、仲買人、小売人、トランスポーター等)に対し、施設利用規約(料金体系を含む)に係る説明会の開催を支援する。
- ・「カ」国側が、利用者に対して、施設・機材の正しい使用法を研修することを支援する。また、ポスターなどを用いて、利用規則を広く知らせることを支援する。

表 6：成果(4)に対するコンサルタントとタスクフォースの役割

ローカルコンサルタント	本邦コンサルタント	タスクフォース
1) ステークホルダー協議での意見を反映して利用規約を修正	1) ステークホルダー協議の開催支援 2) 施設使用方法についての研修のモニタリング	1) 利用規約を説明するためにステークホルダー協議を開催 2) 施設使用方法についての

	3) ステークホルダー協議や研修のモニタリング結果を分析し、課題を抽出	研修を実施
--	-------------------------------------	-------

(5) 成果(5)に関する活動

- ・業務手法や規約類の成文化を支援する。
- ・運営組織のメンバーに対して実地研修を行って業務手法や規約類の見直しをする。
- ・各職員の意見を反映して業務手法や規約類の修正を行う。

表 7：成果(5)に対するコンサルタントとタスクフォースの役割

ローカルコンサルタント	本邦コンサルタント	タスクフォース
1) 運営組織のメンバーに対して実地研修を実施 2) 実地研修の結果を踏まえて業務手法や規約類を訂正 3) 規約類や業務手法の最終版を作成	1) 実地研修のモニタリング 2) モニタリング結果を分析して、課題を抽出、業務手法や規約類に反映 3) 規約類や業務手法の最終版について「カ」国関係機関と協議を実施	1) 実地研修への参加 2) 業務手法や規約類の問題点の抽出 3) 規約類や業務手法の最終版を確認する

(6) 成果(6)に関する活動

- ・予算案及び活動計画書の作成手順を運営管理組合の職員に研修を行った上、実際にそれらの計画が市場長によって作成されるようモニタリングと必要な支援を行う。
- ・市場長によって作成された予算案及び活動計画書が実際に運用されるようにモニタリングと必要な支援を行う。

表 8：成果(6)に対するコンサルタントとタスクフォースの役割

ローカルコンサルタント	本邦コンサルタント	タスクフォース
1) 業務手引きに沿って予算案や活動計画書が作成されるよう支援 2) 予算案と活動計画書が実際に運用されるようモニタリングを実施 3) 業務手引きに沿って日常業務が行われるようモニタリングを実施	1) 予算案や活動計画書の作成のモニタリング 2) モニタリング結果を分析し、課題を抽出 3) 「コ」国関係機関とタスクフォースに自立した運営管理の実現に必要な提言をする	1) 予算案や活動計画書の作成及びそのための協力 2) 予算案と活動計画書に沿った業務の遂行 3) 業務手引きに沿った日常業務の遂行 4) 運営管理の実施とそのために必要な協力

上記活動と成果に必要な法人コンサルタント及び現地コンサルタント要員計画を次頁に示す。

表 9：各活動への要員計画

		合計		内訳						
		コンサルタント投入		① 国内事前準備 (帳票類・規約 類のドラフト作 成)	② 現地作業(1) (規約類の見直 し、現地コンサル選 定)	③ 国内作業(1) (研修教材の確 認、研修準備)	④ 現地作業(2) (運營業務の研 修)	⑤ 国内作業(2) (規約などの修 正、研修準備)	⑥ 現地調査(3) (実地研修、モ ニタリング、規約 類最終化)	⑦ 国内作業(3) (報告書作成)
		ローカルコンサル	邦人要員	邦人要員	邦人要員	邦人要員	邦人要員	邦人要員	邦人要員	邦人要員
成果(1)	国内		2日	2日						
	現地	20日	9日		9日					
成果(2)	国内		4日	1日		2日		1日		
	現地	35日	8日				8日			
成果(3)	国内		2日					2日		
	現地	10日	8日						8日	
成果(4)	国内		3日					3日		
	現地	20日	18日		10日				8日	
成果(5)	国内		4日			2日		2日		
	現地	20日	11日				11日			
成果(6)	国内		6日					3日		3日
	現地	40日	14日						14日	
	国内		21日	3日	0日	4日	0日	11日	0日	3日
	現地	145日	68日	0日	19日	0日	19日	0日	30日	0日
	国内		1.05							
	現地	4.83	2.27							

上記要員計画に加え、「カ」国側のタスクフォースが本計画に参画する。タスクフォースのメンバーは下記のとおり。

MINEPIA	3名
CUD	1名
AGECOMY 代表	1名
ブティック経営者代表	1名
燻製販売人代表	2名
漁民代表	1名
トランスポーター代表	1名
仲買人代表	1名
小売人代表	1名
運営組織役員	5名
(市場長、副市場長、経理課長、評価委員会)	

6. ソフトコンポーネントの実施リソースの調達方法

「カ」国には、施設の維持管理や運營業務に通じた人材、コンサルタント事務所が極めて限られているため、本邦からの要員を派遣するコンサルタント直接支援、カウンターパートより構成されるタスクフォースの活用、及び経営・会計に対して専門的な知見を持つ

ローカルコンサルタント会社からの支援を組み合わせた計画とする。本邦要員はソフトコンポーネント全体を統括し、ローカルリソースによる活動内容の指示、監理、指導を行うため、本計画と運営計画の枠組みを熟知している必要がある。

一方、会計業務は「カ」国の国内法に準拠しなければならないため、経営や会計の専門知識を有するローカルコンサルタント会社を活用し、国内法に沿った会計規約などの規約類や運営管理及び会計業務の研修教材の作成、業務の研修を行う。再委託先は、ユブウェの状況を熟知し、類似案件の業務経験を有する会計事務所で MINEPIA が推薦する数社に対して本案件の指示書を送付し、見積書を依頼する。仕様を満たした見積書の中で最も見積金額の低い事務所を再委託先として選定する。

7. ソフトコンポーネントの実施工程

施設の利用開始前の、2019年4月より運用が開始できるよう、2018年11月に運営管理研修を行う。その後、施設完成にあわせて現地研修及びモニタリングを実施する。

表 10：ソフトコンポーネントの実施工程案

	歴年 会計年度	2018年												2019年		
		平成29年度			平成30年度											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
工 事 工 程	道路整備工事	■	■	■									■	■	■	
	護岸工事	■	■	■	■								■	■	■	
	建築工事		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	後片付け、竣工検査															■
	引き渡し															■
	日本調達機材											■	■	■	■	■
	現地調達機材											■	■	■	■	■
ソ フ ト コ ン ポ ー ネ ン ト	①国内事前準備 (帳票類・規約類の作成準備)		■													
	②現地作業(1) (規約類の見直し、現地コンサル選定)			■												
	③国内作業(1) (研修教材の確認、研修準備)					■										
	④現地作業(2) (運営業務の研修)										■					
	⑤国内作業(1) (規則等見直し、研修準備)											■				
	⑥現地作業(3) (現地研修、モニタリング)														■	■
	⑦国内作業(3) (報告書作成)															■

邦人コンサルタントによるモニタリングは2019年3月までとするが、ローカルコンサルタント及びタスクフォースによる運営管理業務のモニタリングを2019年4月以降も継続する。

8. ソフトコンポーネントの成果品

- ・ソフトコンポーネント完了報告書
- ・運営組織の定款・内部規約
- ・役員職掌
- ・施設・機材利用規則
- ・運營業務・会計業務のマニュアル

9. 相手国側の責務

(1) 政府関係機関からの人材派遣及び計画プロセスへの参加

運営組織の職員は CUD、MINEPIA 及び AGECOMY から人材が派遣される計画であるが、ソフトコンポーネントの実施過程で具体化した運営体制が共有され、効果的で持続可能な施設の運営が実現されるためには、早期に人員を確定する必要がある。

(2) 利用者への啓蒙

「カ」国側は利用者に対し十分な啓蒙活動を行い、規約の根拠、施設を利用するには料金を払う必要があること、施設機材の秩序ある使用及び目的外利用の禁止を繰り返し説明する。また、運営に関する利用者からの意見は規則などに反映させる。

(3) 初期費用・赤字補填

施設完工後は健全な運営を実現するために、運用開始時や赤字時の費用負担の明確化と、収支の透明化が確保されるような体制の構築が必要である。「カ」国側は運用開始時の予算の確保を行い、赤字時に費用を負担する責任機関を決定する。

(4) ゴミの回収

完工後に施設から出る廃棄物は、既存市場と同様に CUD が無料で回収する。

10. 業務実施計画・日程案

① 国内事前準備 (3日)

- ・条件確認、現地コンサルタント指示書・契約書案の作成 1日

・帳票類・規約類のドラフト作成 2日

② 現地作業(1) (19日)

- ・運営管理・事業計画の方針について関係機関と確認及び協議を行う
- ・規約類（会計管理、管理帳票類、施設利用規則、定款・内部規約・役員職掌）の確認・修正
- ・再委託先との協議・契約

③ 国内作業(1) (4日)

- ・研修教材の確認 2日
- ・研修の準備 2日

④ 現地作業(2) (19日)

- ・研修内容の協議
- ・運營業務・会計業務の研修教材の作成
- ・運営組織のメンバーに対する運營業務及び会計業務の研修（座学）

⑤ 国内作業(2) (11日)

- ・会計管理、管理帳票類の修正 3日
- ・施設利用規則の修正 2日
- ・定款、内部規約、役員職掌の修正 3日
- ・実地研修の研修プログラムの作成 2日
- ・クリビ零細漁業センター研修の準備 1日

⑥ 現地作業(3) (30日)

- ・クリビ零細漁業センターでのワークショップ
- ・規約類（運営規則、会計事務規則、利用規約・維持管理計画）の最終化支援
- ・施設機材管理、利用の実地研修
- ・会計事務の実地研修
- ・予算案・計画案策定の研修

⑦ 国内作業(3) (3日)

- ・資料整理、報告書作成

表 11：現地作業日程案(参考)

第1回現地作業		
1	土	東京→パリ
2	日	パリ→ドゥアラ
3	月	MINEPIA、CUD事前協議
4	火	再委託業務内容の確認・契約
5	水	再委託先との協議
6	木	運営管理・事業計画について関係機関と協議
7	金	施設利用規則について関係機関と協議
8	土	資料整理
9	日	資料整理
10	月	定款・内部規約・役員職掌の確認・修正
11	火	会計手法について関係機関と協議
12	水	規約類についてステークホルダーから意見聴取
13	木	規約類についてステークホルダーから意見聴取
14	金	MINEPIA、CUDと事業計画・進捗の確認
15	土	資料整理
16	日	ドゥアラ→ヤウンデ
17	月	大使館・JICA報告 ヤウンデ→
18	火	パリ→
19	水	→東京

第2回現地作業		
1	土	東京→パリ
2	日	パリ→ドゥアラ
3	月	MINEPIA、CUD事前協議
4	火	研修内容の協議
5	水	研修内容の協議
6	木	運營業務の研修（規約類について）
7	金	運營業務の研修（運営組織について）
8	土	資料整理
9	日	資料整理
10	月	運營業務の研修 (市場長・副市場長の業務研修)
11	火	運營業務の研修 (評価委員会研修)
12	水	会計業務の研修 (規約類についての研修)
13	木	会計業務の研修 (会計業務についての研修)
14	金	MINEPIA、CUDと事業計画・進捗の確認
15	土	資料整理
16	日	ドゥアラ→ヤウンデ
17	月	大使館・JICA報告 ヤウンデ→
18	火	パリ→
19	水	→東京

第3回現地作業		
1	土	東京→パリ
2	日	パリ→ヤウンデ
3	月	大使館・JICA表敬
4	火	ヤウンデ→ドゥアラ 研修内容についての協議
5	水	研修教材の確認
6	木	運營業務研修(第2回現地作業で実施)の復習
7	金	会計業務研修(第2回現地作業で実施)の復習
8	土	研修準備
9	日	ドゥアラ→クリビ
10	月	クリビ零細漁業センターワークショップ
11	火	クリビ零細漁業センターワークショップ
12	水	クリビ→ドゥアラ
13	木	運営規則及び会計事務規則改善協議
14	金	利用規約・維持管理計画改善協議
15	土	結果検討会・規約修正
16	日	資料整理
17	月	結果検討会・規約修正
18	火	利用者への説明会
19	水	施設機材管理研修(対評価委員会)
20	木	施設利用規約研修(対運営組織)
21	金	施設利用規約研修(対利用者)
22	土	施設利用規約研修(対利用者)
23	日	資料整理
24	月	会計事務の実地研修(対経理課長)
25	火	会計事務の実地研修(対経理課長)
26	水	予算案・計画案策定の研修(対市場長・副市場長)
27	木	予算案・計画案策定の研修(対市場長・副市場長)
28	金	事業計画・進捗の確認 ドゥアラ→
29	土	パリ→
30	日	→東京